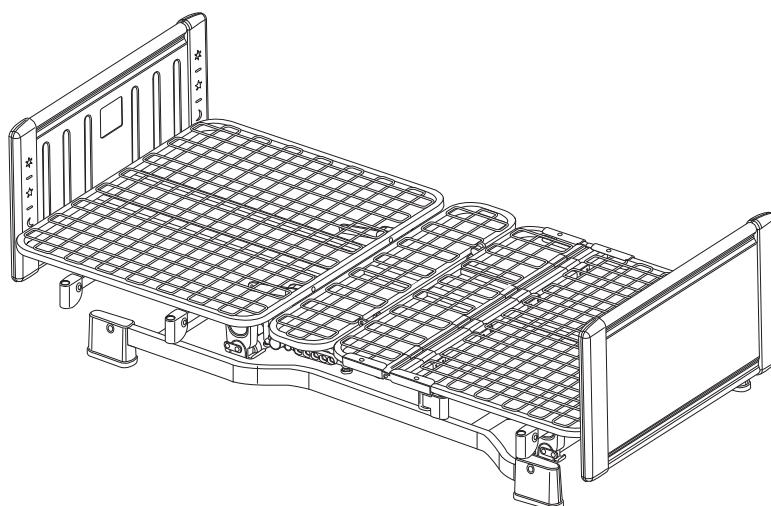


取扱説明書

※本取扱説明書は、組み立て方法などを除いた簡易版です。

介護保険レンタル対応在宅介護用ベッド

ミオレット
MioLet II



●背上げ1モーターベッド

(レギュラーサイズ)
P106-11AA、P106-11AB
(ショートサイズ)
P106-12AA、P106-12AB

●昇降1モーターベッド

(レギュラーサイズ)
P106-41AA、P106-41AB
(ショートサイズ)
P106-42AA、P106-42AB

●2モーターベッド

(レギュラーサイズ)
P106-21AA、P106-21AB
(ショートサイズ)
P106-22AA、P106-22AB

●3モーターベッド

(レギュラーサイズ)
P106-31AA、P106-31AB
(ショートサイズ)
P106-32AA、P106-32AB

この度は在宅介護用ベッド「ミオレットⅡ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この「取扱説明書」は、組み立て・ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願い致します。

- 介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。
- 商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- お買い上げの商品は、改良などにより、この取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げ販売店または弊社までお問い合わせください。

保証書別添え

商品名	ミオレットⅡ
型 式	 P106

株式会社 **プラッツ**

○ミオレットⅡはご家庭での介護を行うことを目的として作られたベッドです。ミオレットⅡには次のような特徴があります。



背上げ

- 腰や首に痛みがあり、起き上がりが不安な方の起き上がりやすい姿勢を作ります。
(昇降 1 モーター除く)

背1 モーター 2 モーター 3 モーター

手元スイッチの使いかた
P43・P45・P46

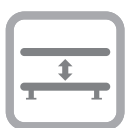


ひざ上げ

- ひざ上げで、体に負担のかかりにくい姿勢をつくれます。ひざ上げ時に“足先上げ”と“足先下げ”を選択できます。(昇降 1 モーター除く)

背1 モーター 2 モーター 3 モーター

便利な使いかた
P51



高さ調節

- 腰やひざに痛みがあり、立ち上がりが不安な方の立ち上がりやすい姿勢を作ります。
(背上げ 1 モーター除く)

昇1 モーター 2 モーター 3 モーター

手元スイッチの使いかた
P44・P45・P46



フィッティング機能

- ひざ部のフィッティング機能で、身長に合わせた調節ができます。
(昇降 1 モーター除く)

背1 モーター 2 モーター 3 モーター

フィッティングバーの設定
P50

- 固定脚・キャスターの取替えができます。
(キャスターはオプションです)

背/昇1 モーター 2 モーター 3 モーター

組み立てかた
P16・P23・P29・P36

- 伝い歩きを考慮した形状のボードは取り外しができます。

背/昇1 モーター 2 モーター 3 モーター

組み立てかた
P22・P28・P35・P42

- イラスト入りの樹脂ボードは、最適な背上げ角度の目安になります。

背/昇1 モーター 2 モーター 3 モーター

- 手元スイッチは、片手でも、レールに掛けたままでも操作がしやすい形状になっています。

便利な使いかた
P51

- パーツ交換のみで、レギュラーサイズ・ショートサイズの選択ができます。

背/昇1 モーター 2 モーター 3 モーター

レギュラー / ショートの切り替え
P47

- パーツ交換のみで、背上げ1モーター・昇降1モーターから2モーター・3モーターへの交換ができます。

背/昇1 モーター 2 モーター 3 モーター

変更のしかた
P54～P58

- 足側のサイドレール受けの1組が収納式で、車椅子への乗り降りを楽に行うことができます。

背/昇1 モーター 2 モーター 3 モーター

各部のなまえとはらき
P11

■ 使用目的・特徴	1
■ もくじ	2
■ 安全にご使用いただくために（ご使用前・ご使用上の警告と注意）	3～8
■ ベッドの設置と移動について	9～10
■ 各部のなまえとはたらき	11

■ 開梱と部品の確認（1/5～5/5）	12～15
■ 背上げ1モーターベッドの組み立て	16～22
■ 昇降1モーターベッドの組み立て	23～28
■ 2モーターベッドの組み立て	29～35
■ 3モーターベッドの組み立て	36～42

■ 手元スイッチの使い方	◆ 背上げ1モーター	43
	◆ 昇降1モーター	44
	◆ 2モーター	45
	◆ 3モーター	46
■ レギュラー / ショートの切り替え		47
■ ライジングモーション	◆ 目的	48
	◆ 背あし連動 / 背のみの切り替え	49
■ フィッティングバーの設定について		50
■ 便利な使いかた		51
■ マットレスストッパーの取り付けかた		52
■ お手入れ・点検について・マットレスについて・部品パックの取り付け位置		53
■ モーターの変更について	◆ 1モーターから2モーターへ	54
	◆ 1モーターから3モーターへ	55
	◆ 2モーターから3モーター / 3モーターから2モーターへ	56
	◆ 2モーターから1モーターへ	57
	◆ 3モーターから1モーターへ	58

■ 仕様について	◆ 背上げ1モーター	59
	◆ 昇降1モーター	60
	◆ 2モーター	61
	◆ 3モーター	62
■ 適合周辺機器		63
■ パーツ組み合わせ		64
■ レール類の組み合わせ		65～66
■ 停電時の背下げ操作方法について		67～68
■ 故障について・保管について		69
■ 保証とアフターサービス		70



この取扱説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止する為に、色々な絵表示をしております。下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくお使いください。



警告

この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示



禁止

してはいけない
「禁止」の内容です



気をつけていただきたい
「注意喚起」の内容です

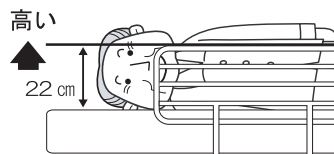


ご使用前の警告と注意



体位変換（寝返り等）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで 22 cm 以上を確保してください。マットレスは、P63「適合周辺機器」で詳細をご確認ください。

- ・ 不適合機器を使用されますと、怪我や事故の原因になる恐れがあります。



洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼してください。

- ・ 電気部品のショートなどは、火災の原因となる恐れがあります。
- ・ 破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。



禁止

このベッドは非防水です。屋外では使用できません。

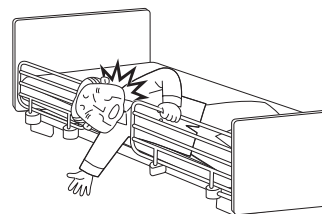
- ・ 濡れたまま使用されますと、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- ・ 尿などの水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き、使用せず販売店にご相談ください。



禁止

他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないでください。

- ・ 危険な隙間が発生し、腕や首、頭を挟むなど重大事故の原因になる恐れがあります。



⚠️ ご使用前の警告と注意

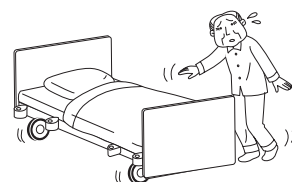


禁止

キャスターを付けた場合、ロックを解除した状態で放置しないでください。

掃除の際など移動した後は必ずロックしてください。

- ・ベッドからの乗り降りの際、ベッドが移動し転倒の危険性があります。



キャスターは必ず固定



注

ご使用になられる前に、各部のピン・ボルトが確実に固定されているか、ご確認ください。

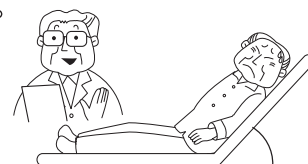
- ・ピンやボルトがゆるんでいると、ご使用中にパーツが外れたりすることもある恐れがあります。



注

治療中の方やペースメーカーご使用の方は医師に相談してください。

- ・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
- ・医師、看護師の指導に従ってください。
- ・背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させることがあります。



⚠️ ご使用上の警告と注意



注

ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付添いの方がベッド操作をしてください。怪我や事故の原因となる恐れがあります。

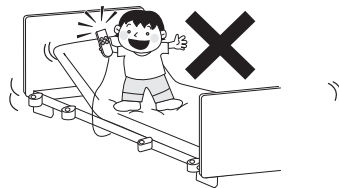
- ・ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いてください。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。



禁止

ベッドに立った状態で手元スイッチの操作をしないでください。

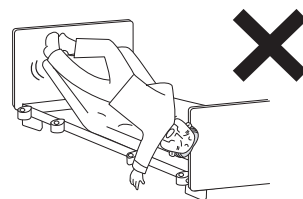
- ・転倒などにより怪我や事故の原因になる恐れがあります。



禁止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態での使用はしないでください。

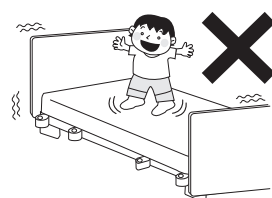
- ・背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になる恐れがあります。



禁止

背や脚ボトムを上げた状態で、「ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。

- ・怪我や事故、ベッド破損の原因になる恐れがあります。



⚠ ご使用上の警告と注意



禁止

モーターの長時間連続使用（2 分以上）はしないでください。

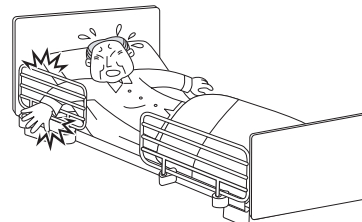
- ・加熱により、温度ヒューズが働き動かなくなります。
- ・動かなくなったら販売店にお問い合わせください。この場合は修理費が発生します。



禁止

サイドレール・ベッド用グリップを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレール・ベッド用グリップの隙間に入れないでください。

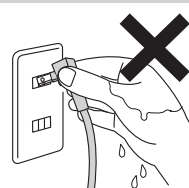
- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。安全に使用いただくために、サイドレール用安全カバーを別売りにてご用意しております。



禁止

電源プラグは濡れた手で触らないでください。

- ・感電する恐れがあります。



禁止

本体の「指はさみ注意」シールが貼られている周囲には手をおかないでください。

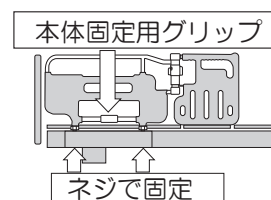
- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。



注

ベッド用グリップ（PF500-116）を使用される場合、本体固定用グリップとベッド下からのネジでしっかりと固定されているか定期的に確認してください。

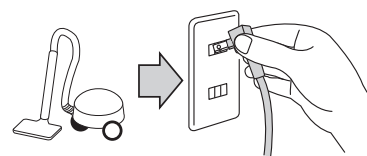
- ・転倒し怪我や骨折を起こす恐れがあります。
- ・ネジを紛失された場合、販売店にお問い合わせください。



禁止

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。

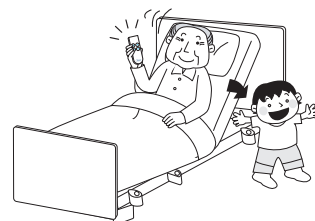
- ・誤操作によりベッドにはさまれ重傷事故の恐れがあります。



禁止

各部の操作をする場合、フレームとボトムの上に手や指を入れないでください。

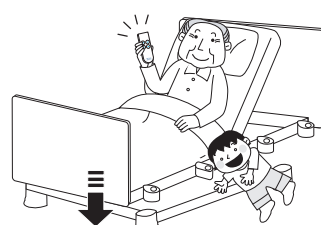
- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。



禁止

ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。

- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。



⚠ ご使用上の警告と注意



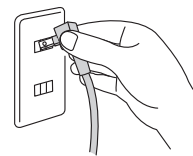
濡れた手で手元スイッチの操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部を濡らさないでください。

- ・ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
- ・誤作動の原因になる恐れがあります。

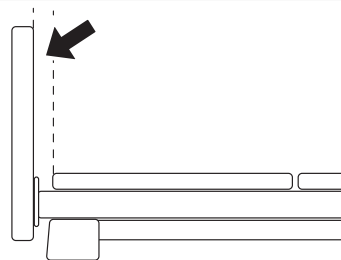


電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。

- ・断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になる恐れがあります。



ボードとボトムの間に空間があります。
介護する場合に足が入ることがありますので
ご注意ください。



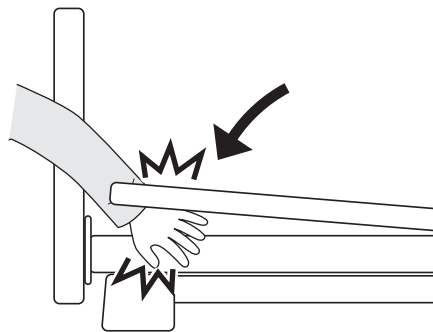
介護度が高い方や、背を上げた時に自分で体を保持できず体が斜めになる方の場合、ロングタイプの PA505-96 かベッド用グリップ PF500-116 を「レール類の組み合わせ」P65～66 の図のように組み合わせてください。
背を上げると支えがなくなり、ベッドから転落する危険性があります。



禁止

フレームをつかんだ状態で背を下げないでください。

サイドレールやフレームの間に指をはさむ危険性があります。



禁止

本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様を危険から守るためや故障時に素早い対応をするためのものです。

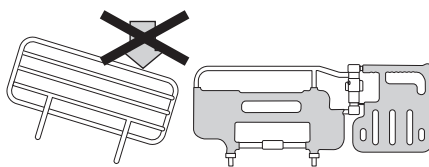
- ・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。



禁止

サイドレールの端に体重を掛けしないでください。

- ・傾いて転倒する恐れがあります。
- ・過度の荷重をかけると破損する可能性がありますので、立ち上がり不安のある方は、このベッド指定の「ベッド用グリップ (PF500-116)」をご利用ください。



PF500-116

安全のために

⚠ ご使用上の警告と注意

必ずお守りください



⚠ ご使用上の警告と注意



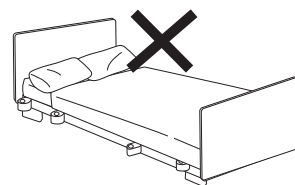
ベッド用グリップのスイング部で、足など人体の一部を挟む可能性がありますので、開閉時やベッドの乗り降りの際にはご注意ください。



禁止

このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上でご使用にならないでください。

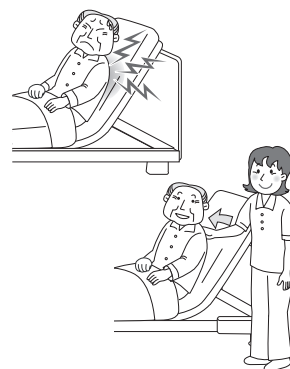
リハビリを行う際、ベッドに座る際、勢いをつけて過度に荷重をかけたりしないでください。



介護者の方へ

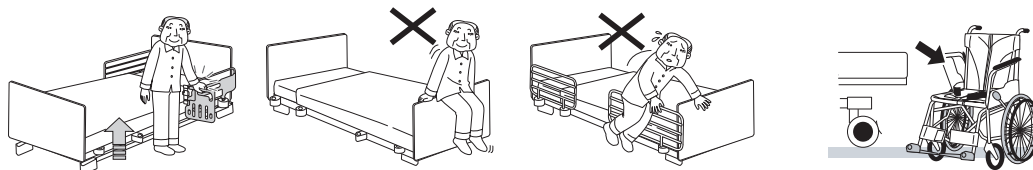
背ボトムを上げると寝ている人の背中全体に加圧（背圧）が生じ放置すると呼吸困難にもなります。これはどのベッドでも構造上避けることができない現象です。これを解消するために背上げが終わった時に、図の様に背とマットの間に手を入れて背を起こし、背抜き（除圧）してあげてください。

- ・除圧しないと腰痛、床ずれが発生したり、場合により呼吸困難にもなります。



ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。必ず下記の事を守ってご使用ください。

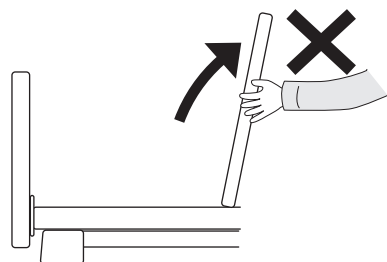
- ・ベッド横から乗り降りしてください。
- ・サイドレールをまたいだり、ヘッドボードやフットボードをまたいだりしないでください。
- ・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないでください。
- ・車いすへの移乗の際は、ベッド、車いすのキャスターがロックされているかを確認して、乗り降りしてください。



禁止

背ボトムを無理に内側に倒さないでください。

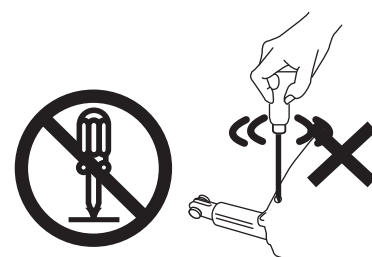
- ・故障の原因になります。



禁止

分解・改造はしないでください。

- ・故障や感電の原因になります。



分解禁止



禁止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけないでください。

- ・転倒する恐れがあります。



⚠ ご使用上の警告と注意



ヘッドボードに加湿器の吹出口の風を直接当てたり、濡れた衣類やタオルを掛けないでください。
・ヘッドボードが変色、変形する恐れがあります。



ヘッドボードに荷重をかけて、リハビリ等を行わないでください。
・怪我や事故、破損の原因になる恐れがあります。



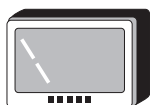
マットレスを設置しない状態でベッドを使用しないでください。
・ボトムのすき間などに手足の指などがはさまれて怪我をする恐れがあります。
マットレスは、必ず指定のマットレスをご使用ください。(P63 参照)
マットレスの上に布団などを重ねて使用しないでください。
・怪我や事故の原因になります。



使用環境温度は 5℃～ 40℃です。
使用環境温度を超えるところで使用しないでください。故障の原因になります。



モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承ください。



温熱治療器などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いてください。



⚠ サイドテーブル使用時の注意

サイドテーブル (PZT-840) を固定脚で使用される場合は、ハイトスペーサー PC501-FU45 (別売り) を装着してください。



⚠ リフト使用時の注意

ベッドの下にリフトの脚を挿入し固定する種類があります。
本ベッドは、脚部にハイトスペーサーを装着することで、高さ調節が可能です。
使用されるリフトの種類により脚の高さが異なりますので、詳しくは販売店に確認してください。

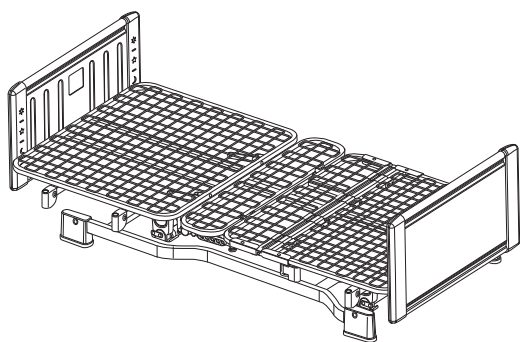


⚠ 停電時の注意

停電時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。停電時は電動操作ができませんが、復旧した場合は通常通りご使用できます。停電が長引き、かつ背上げしている状態では使用者の方が、腹部の圧迫により呼吸への悪影響がある場合があります。呼吸が苦しそうであれば、ベッドの使用を直ちに中止してください。「停電時の背下げ操作方法 (P67～P68)」もお読みください。



ベッドの設置・組み立て・分解は販売店にご相談いただくか、もしくは本取扱説明書をご覧ください



必ず丈夫で水平な床に設置してください。

ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）と使用される方の体重（例：80 kg）を合わせると約 200 kg の総重量となります。この荷重に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。

※最大使用者体重：120 kg

ベッドの滑り止めや床のキズ防止のために、ベッド専用のカーペット（PSC-1216SC）をおすすめします。

おねがい

●ベッドの周りは出来るだけ広い空間を確保してください。

・療養される方のベッドからの移乗や介護する場合のスペースを充分検討して設置してください。

●昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにしてください。

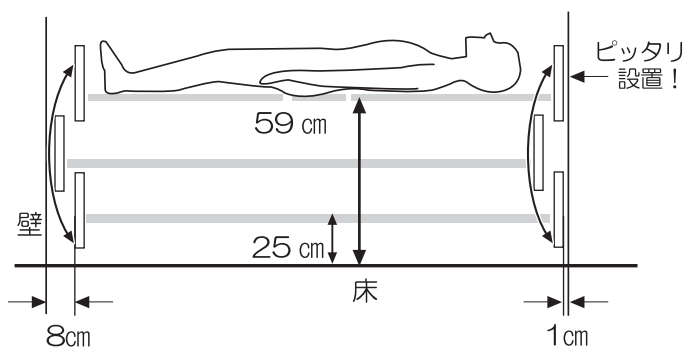
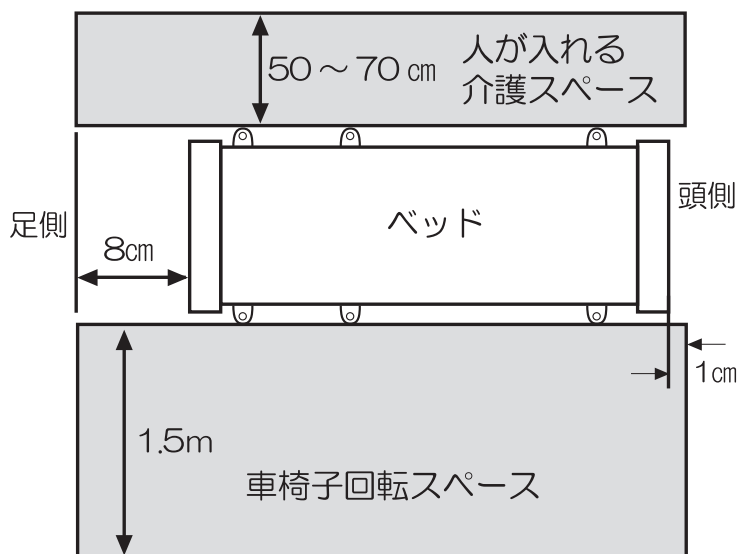
●昇降の際に足側に 8 cm 程度動きますので、物を置かないようにスペースを確保してください。

●頭側は壁から 1 cm 以上のスペースをあけてください。

●ベッドの下に物を置かないでください。

・昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあります危険です。

設置参考図





禁止

- ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないでください。
・機器の変形や火災の原因になり非常に危険です。



禁止

- 配線器具の定格を超える「たこ足配線」や表示された電圧（100V）以外の電圧では使用しないでください。
・火災やモーター故障の原因になります。



禁止

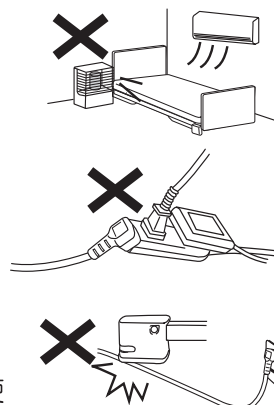
- 電源コードや手元スイッチのコード等を、引っ張ったり、挟まないようにしてください。
・断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。



禁止

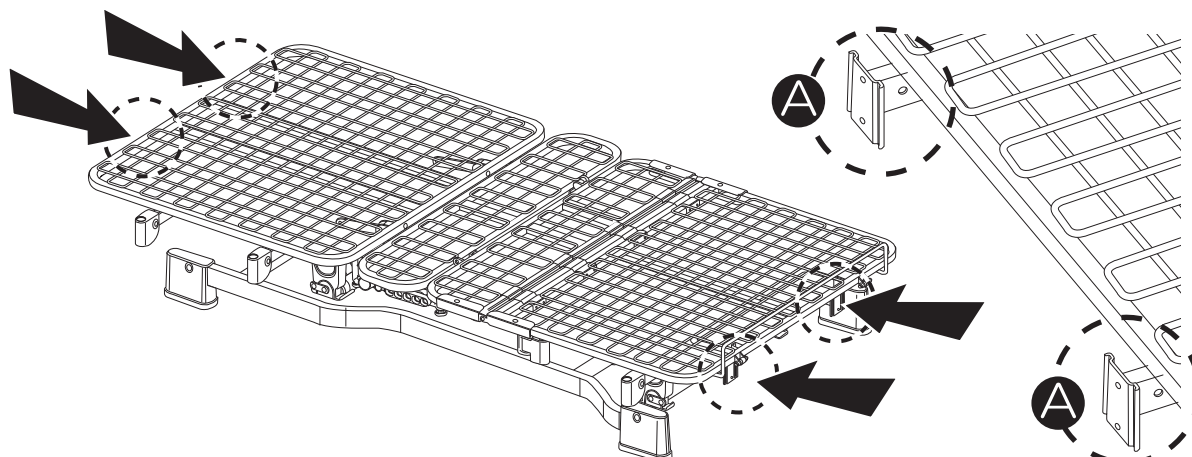
- 組み合わせるサイドレール、ベッド用グリップは下記の型式以外は使用しないでください。
・危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になります。

■PA505-44 ■PA505-75 ■PA505-96 ■PF500-116

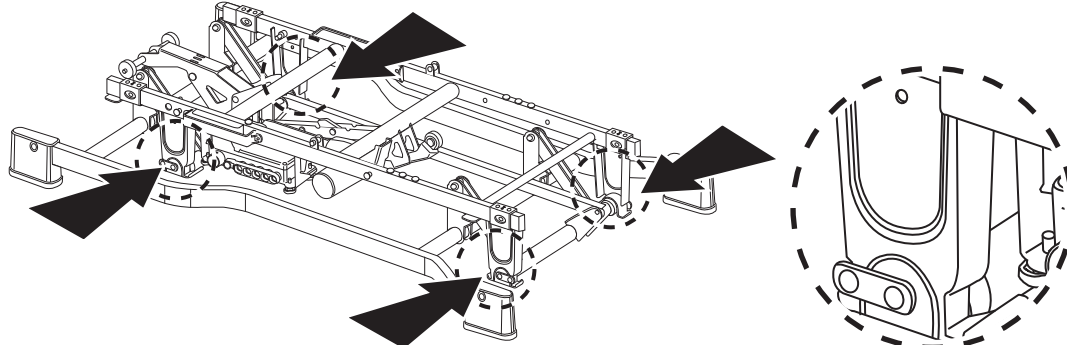


移動について

- 組み立てが終わった状態で移動する場合、下図の●Aの位置を持って移動してください。



- ベッドは約 80kg あります。腰や背中などを痛めないよう、少なくとも4人以上で移動を行ってください。
 - 移動前に必ずヘッドボード・サイドレール、マットレスなどを外してください。
 - 電源プラグを抜き、手元スイッチのコードに注意してください。
 - 人が乗った状態で、移動を行わないでください。
 - 移動する前にピンが確実にハマっている事を、必ず確認してください。（17 ページ参照）
- ※怪我、事故の原因になる事があります。



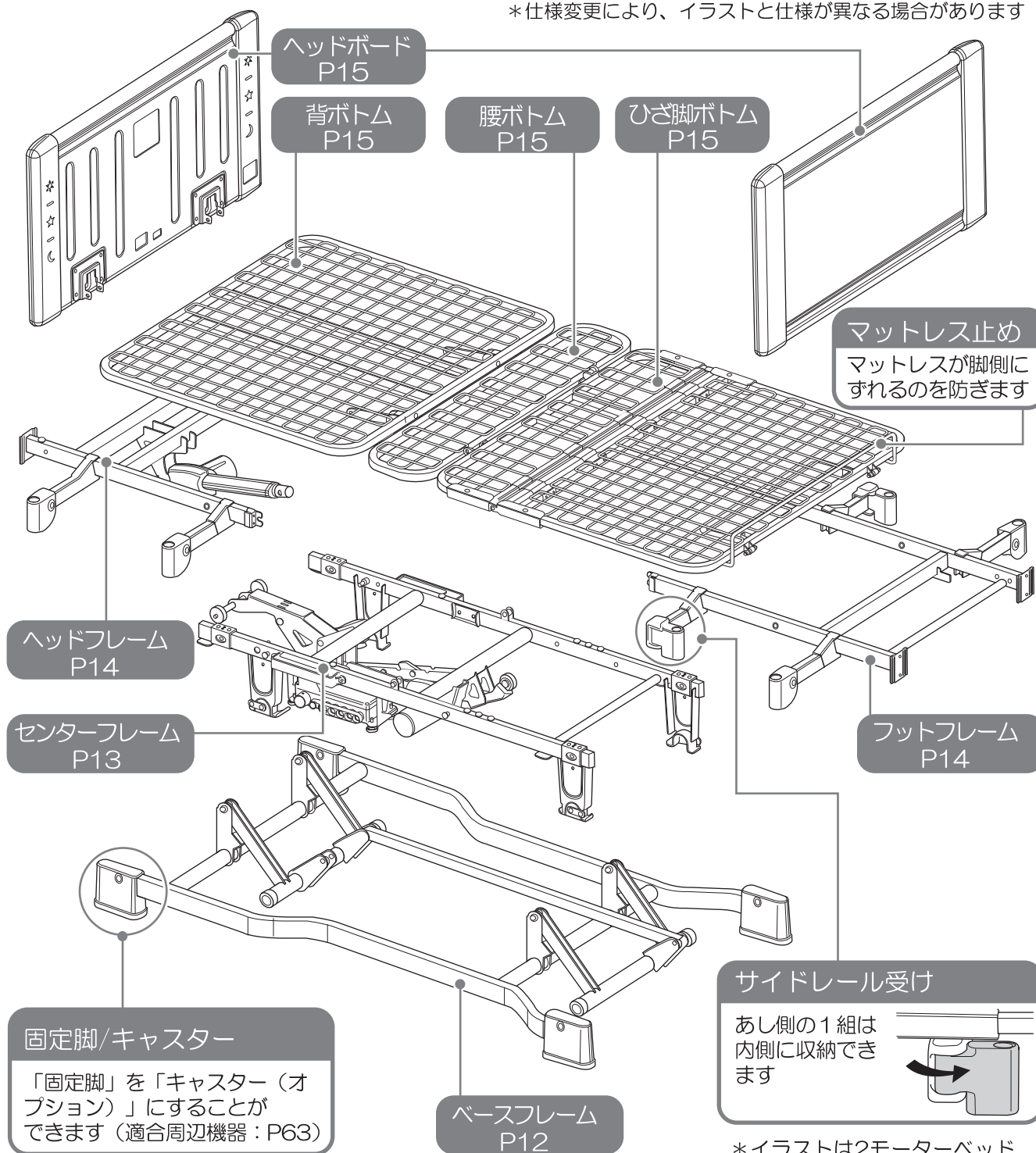
- ヘッドボードは 22・28・35・42 ページを参照して取り外してください。

手元スイッチ…P43/44/45/46

- ベッドの操作を行うことができます。
- 上部のフックでサイドレールやボードに引っ掛けることができます

対応 ベッド	背上げ1モーターベッド (P106-11AA、P106-11AB、 P106-12AA、P106-12AB)	昇降1モーターベッド (P106-41AA、P106-41AB、 P106-42AA、P106-42AB)	2モーターベッド (P106-21AA、P106-21AB、 P106-22AA、P106-22AB)	3モーターベッド (P106-31AA、P106-31AB、 P106-32AA、P106-32AB)
手元 スイッチ 外観				
手元 スイッチ 型式	BD-813	BD-816	BD-814	BD-815

*仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります



*イラストは2モーターベッド

5-1

ヘッドボード・ ヘッドボード 梱包 (5/5)

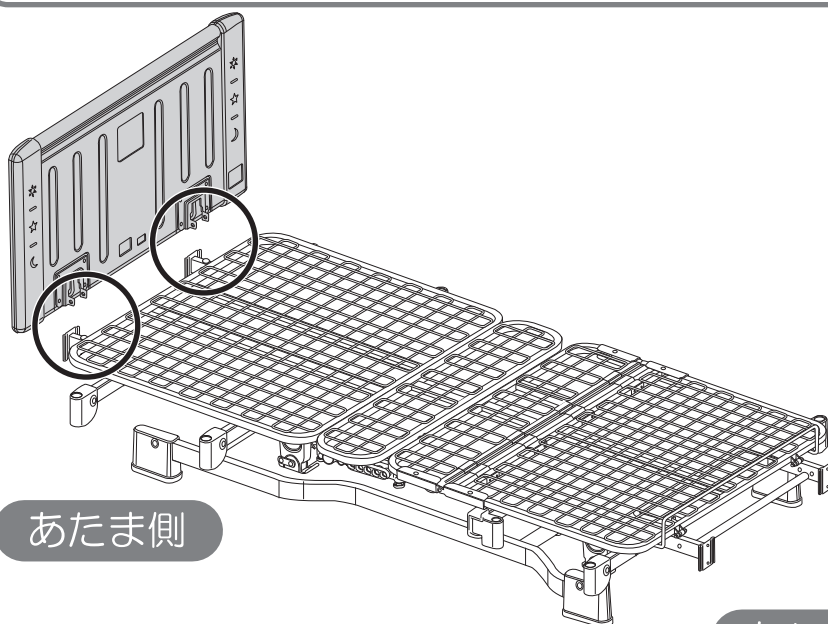
ヘッドボードを
取り付けます

- ①ヘッドボードを
真上から取り付け
部へ挿し込みます

取り付け部

- ②本体に付いている
ピンを
ヘッドボードに
しっかり挿し込んで
ください

※2箇所とも挿し込んでください



あたま側

あし側

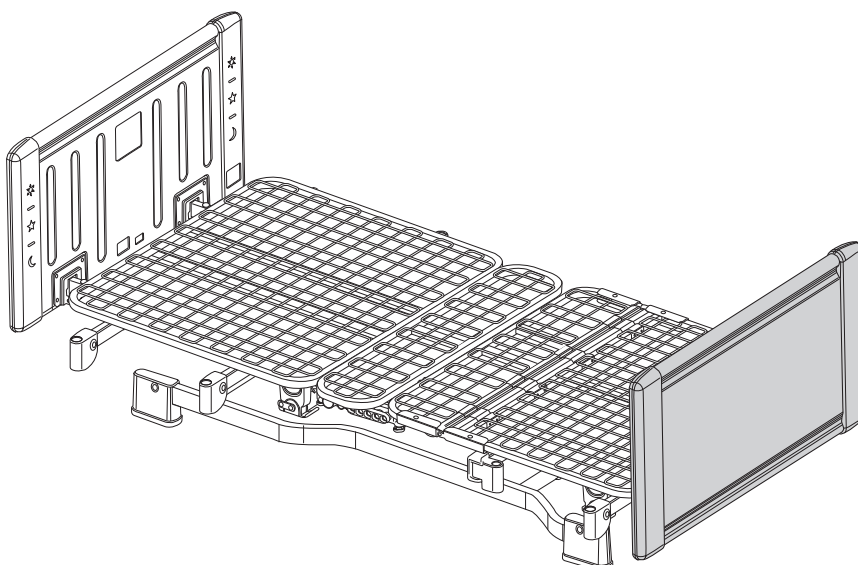
5-2

同様に、あし側にもヘッド
ボードを取り付けます

⚠ 確認

ヘッドボードのピンが
しっかり挿し込まれているか
確認してください

マットレスストッパーの
取り付けかたはP52を
ご覧ください



※ベッドの分解方法は、組み立て方法を参照に
逆の手順で行ってください

組み立てかた

3 モーターベッド

ヘッドボード・ヘッドボード (5/5)

背上げ1 モーターの手元スイッチ

使用上の注意

- ベッドの下にお子様やペットはいませんか？また、物はありませんか？
- ヘッドボードに当たるものは、ボードから8cm以上離れていますか？
- 「動かすよ」と、一声かけて使いましょう。

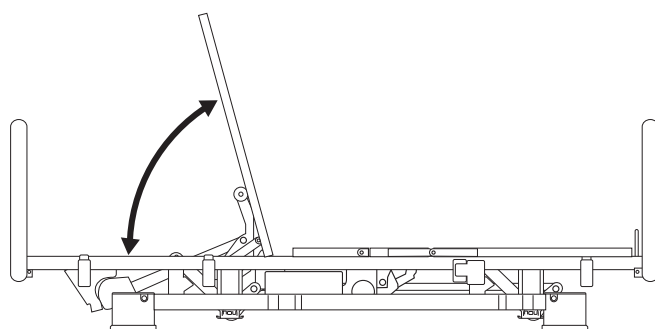
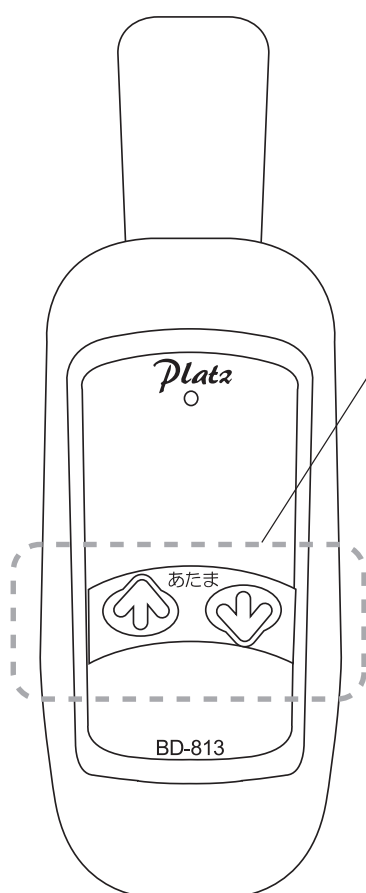
背上げ1 モーターベッド (P106-1シリーズ) 手元スイッチBD-813

あたまボタン

背ボトムの角度を70°、
ひざ角度を22° まで
無段階に調整できます

*下記参照ページもご覧ください

- ライジングモーション：P48
- 背上げのみ/背ひざ連動：P49



警告



ベッドを一定の期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。



注意



操作は必ずベッドに寝た状態で行ってください。
ベッドに立った状態や座った状態での操作は怪我をする恐れがあり危険です。



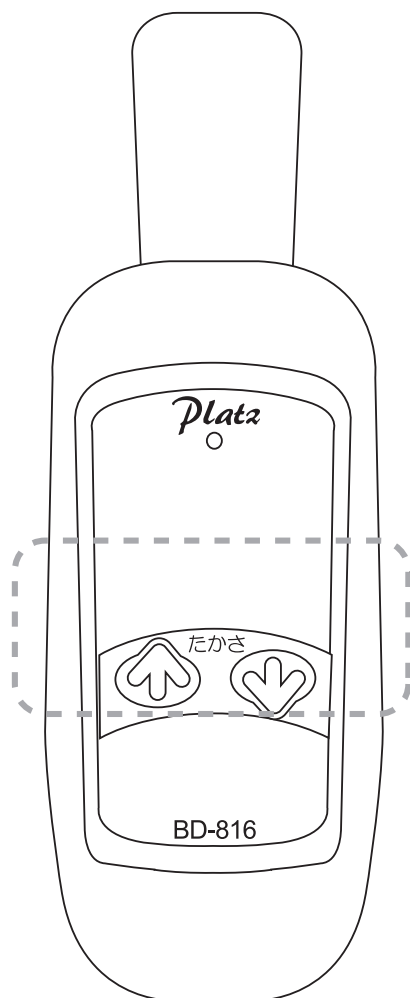
2つ以上のボタンを同時に押さないでください。
手元スイッチやモーターの故障の原因になります。

昇降 1 モーターの手元スイッチ

昇降1モーターベッド (P106-4シリーズ)
手元スイッチBD-816

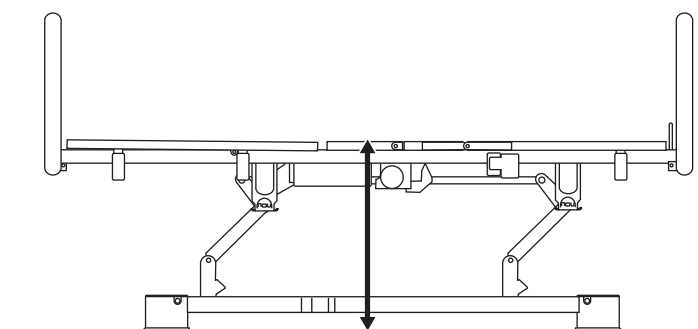
使いかた

昇降 1 モーターの手元スイッチ



高さボタン

床面高さを25~59cmまで
無段階に調節できます

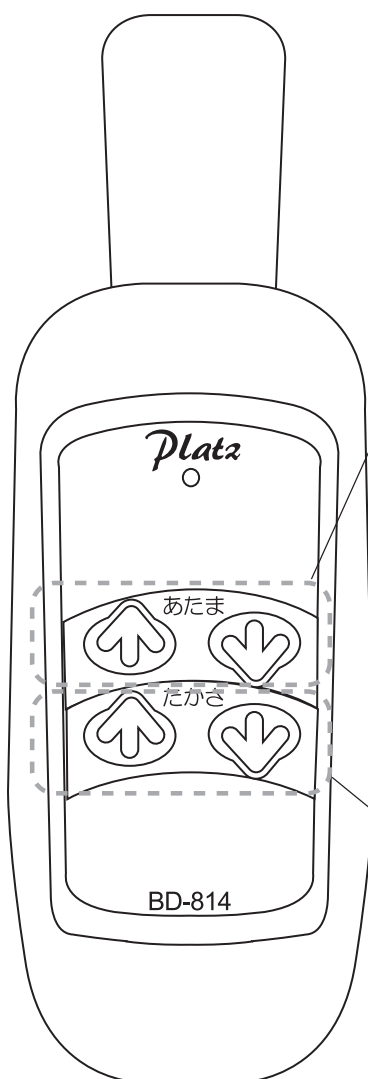


2 モーターの手元スイッチ

2モーターベッド (P106-2シリーズ) 手元スイッチBD-814

使
い
か
た

2
モ
ー
タ
ー
の
手
元
ス
イ
ッ
チ

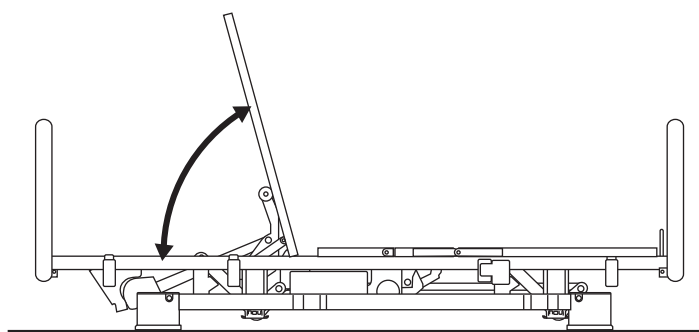


あたまボタン

背ボトムの角度を70°、
ひざ角度を22° まで
無段階に調整できます

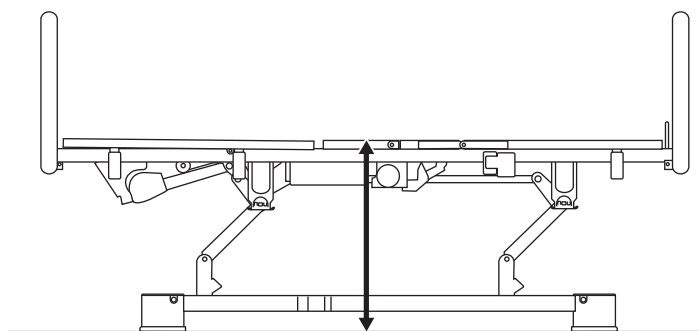
*下記参照ページもご覧ください

- ライジングモーション：P48
- 背上げのみ/背ひざ連動：P49



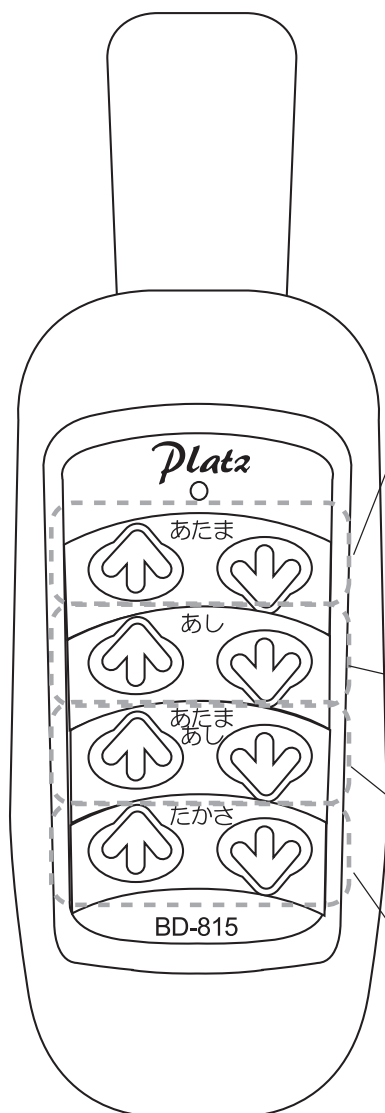
高さボタン

床面高さを25～59cmまで
無段階に調節できます



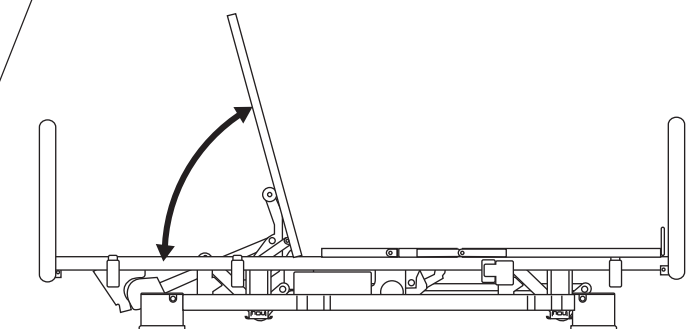
3 モーターの手元スイッチ

3モーターベッド (P106-3シリーズ)
手元スイッチBD-815



あたまボタン

背ボトムの角度を70° まで
無段階に調整できます



あしボタン

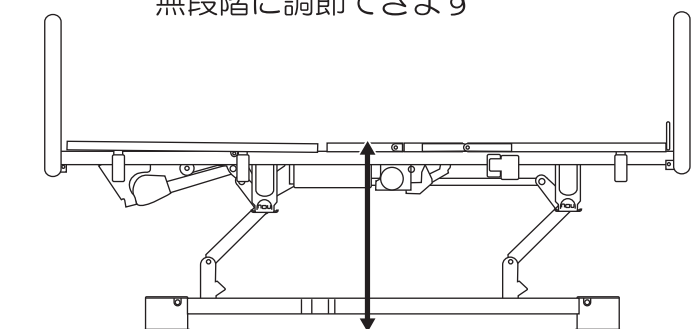
ひざボトム角度を18° まで無段階
に調整できます

あたま あしボタン

背ボトム・ひざボトム角度を
同時に調整できます

高さボタン

床面高さを25~59cmまで
無段階に調節できます



ライジングモーション



警告



ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。

ライジングモーションの説明（背上げ1モーター/2モーター）

ライジング
モーションの
目的

どの角度においても背とひざの角度は90度以上のため、
腹部圧迫を軽減します
※特殊なリクライニング動作で背上げ時のお尻のズレを防止します

背を上げる場合

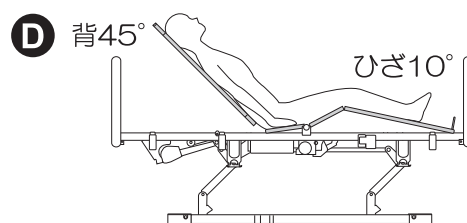
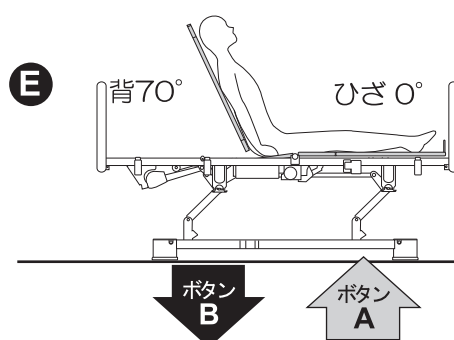
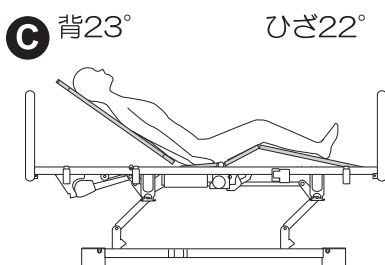
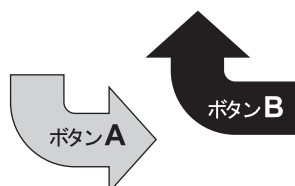
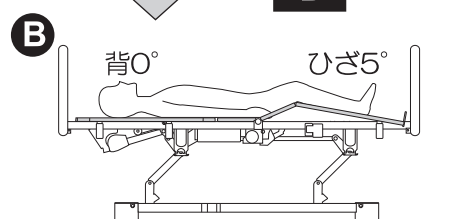
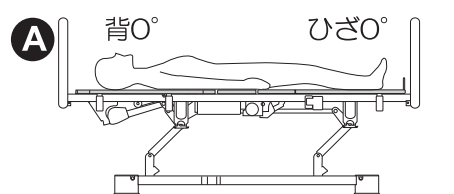
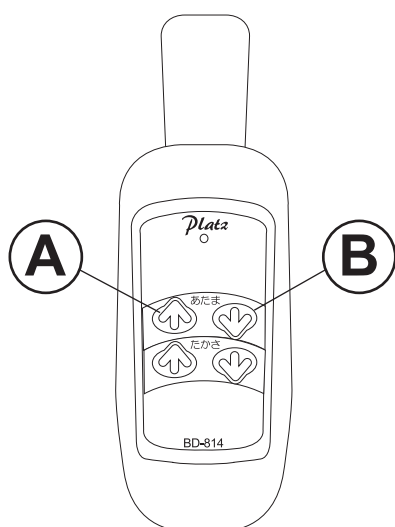
ボタン**A**を押し続けることにより

- ①ひざが上がりはじめます（図**B**）
- ②ひざが22°、背が23°になるまで上がり続けます（図**C**）
- ③その後ひざが下がりはじめ、背が上がり続けます（図**D**）
- ④ひざが下がります（図**E**）

背を下げる場合

ボタン**B**を押し続けることにより

- ①背が下がりはじめ、次にひざが上がりはじめます（図**D**）
- ②ひざは22°になるまで上がり、
背が23°になるまで下がり続けます（図**C**）
- ③背とひざが下がり、先に背が水平になります（図**B**）
- ④ひざも水平になります（図**A**）



使いかた

ライジングモーション

ライジングモーション 背あし連動 / 背のみ の切り替え

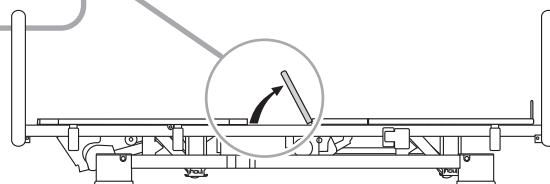
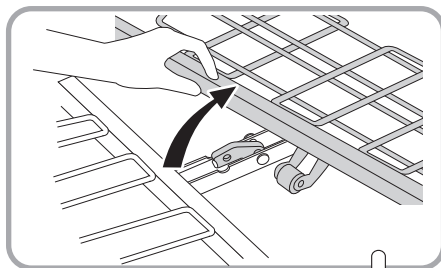
背あし連動



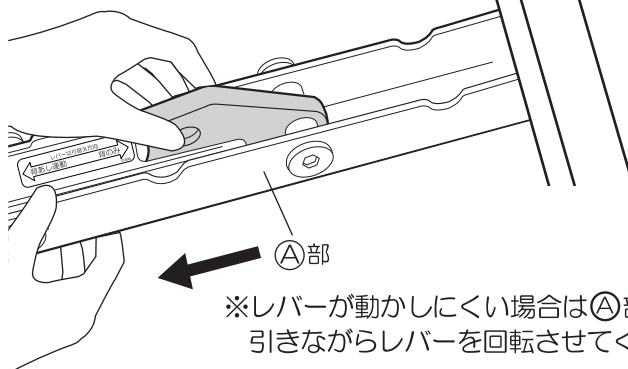
背のみ

レバー操作で
切り替えることが
できます

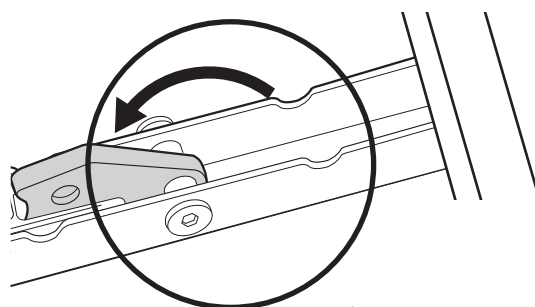
- ①手元スイッチを使い背ボトム、脚ボトムを完全に下げます
- ②電源コードを抜きます
- ③手で腰ボトムを上げてください



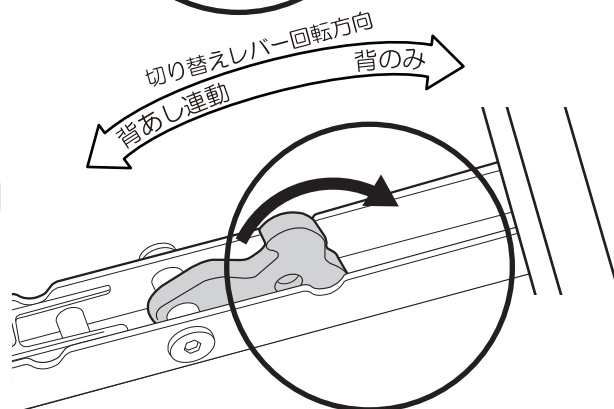
- ④「背あし連動」か「背のみ」を選び、
選んだ方へつまんだレバーが止まるまで倒します



背あし連動



背のみ



- ⑤腰ボトムを戻し、電源コードを挿してください
- ⑥手元スイッチを操作し、選んだ方に動くようになったかを確認してください

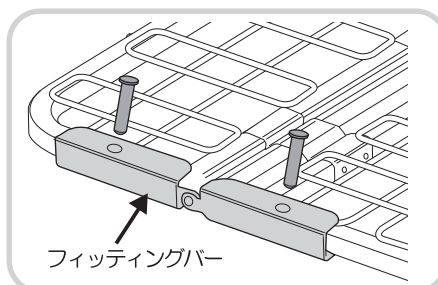
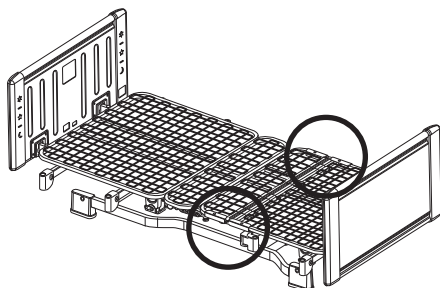
フィッティングバーの設定

フィッティングの目的

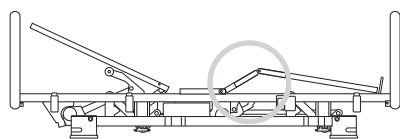
利用者のひざの位置に合わせて脚ボトムを2段階に調整することができるため、ベッド上でのズレを軽減します

フィッティングバーの調節方法

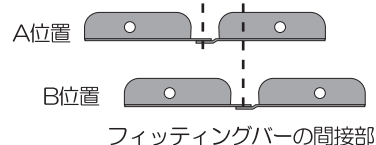
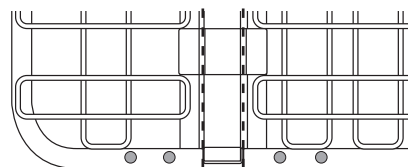
①両側のフィッティングバーのピンそれぞれ2本を上を外します



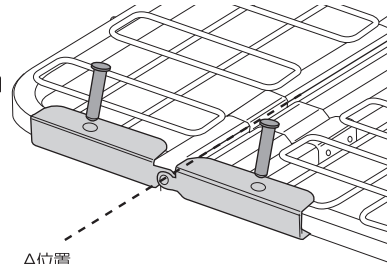
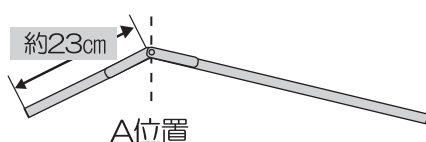
②A位置、B位置のいずれかを選び、フィッティングバーをスライドさせて穴位置を合わせます
③それぞれ2箇所ピンを挿入します



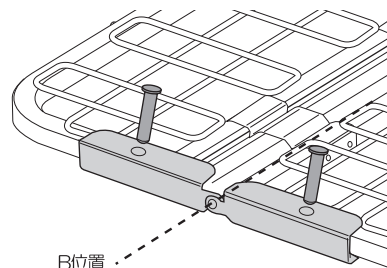
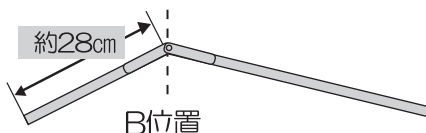
※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください



A位置：適応身長目安135～175cm



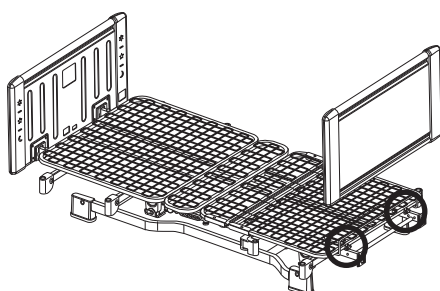
B位置：適応身長目安175cm～



※初期設定はA位置に合わせています

⚠ 確認

両側のピンが同じ位置に挿されているか確認してください



※フィッティングバーの切り換え後は、ローラーがパイプの上に確実に載っていることを確認してください

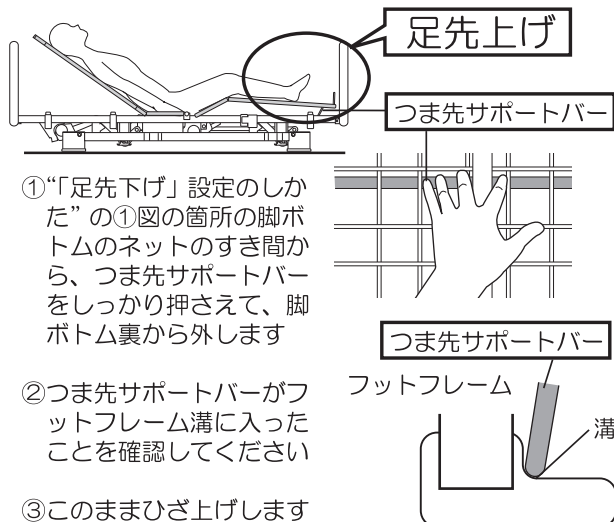
使いかた

フィッティングバーの設定

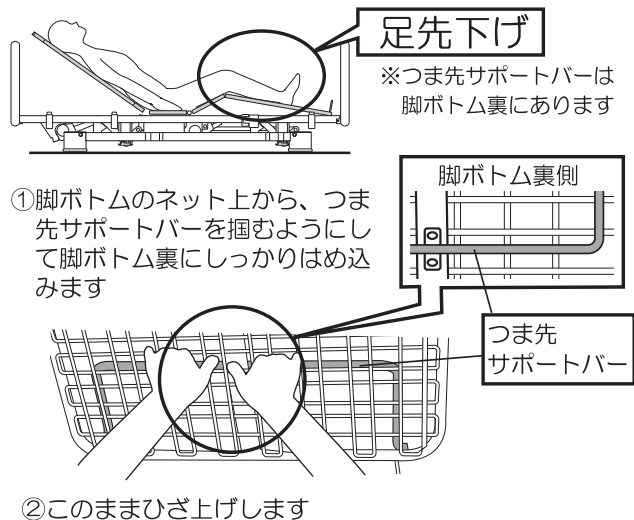
選べるつま先

足のむくみ等の軽減に、“つま先サポートバー”の位置で「足先上げ」「足先下げ」が選べます

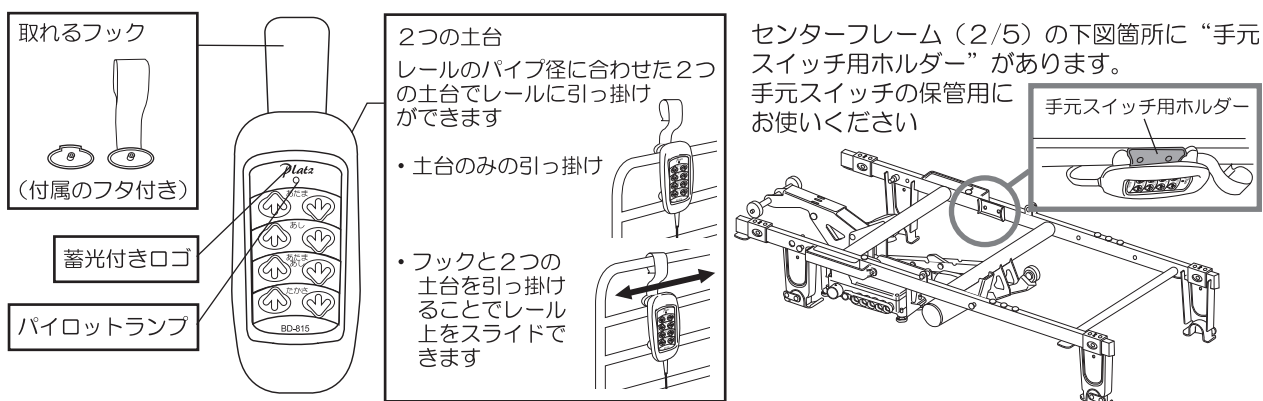
「足先上げ」設定のしかた



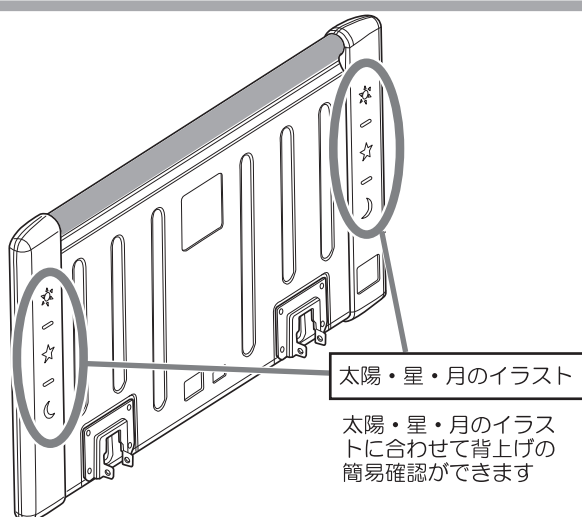
「足先下げ」設定のしかた



手元スイッチ

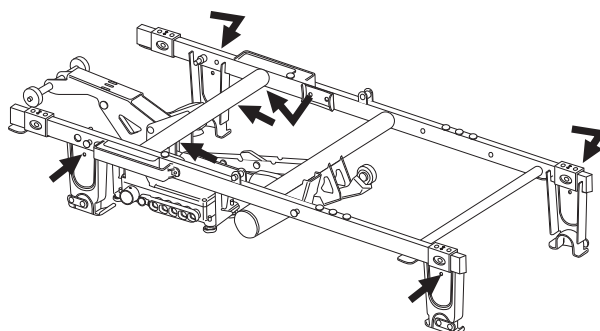


樹脂ボード



コードの取り廻し

センターフレーム(2/5)の下図箇所に“コードクリップ”があります。適当な場所のコードクリップにコードを通してお使いください



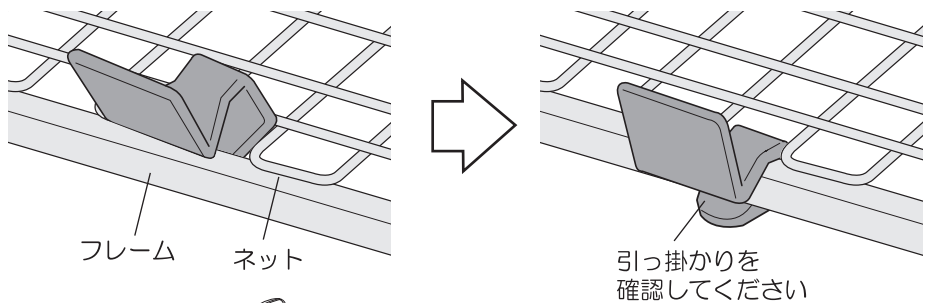
マットレスストッパーの取り付けかた

マットレスストッパーの目的

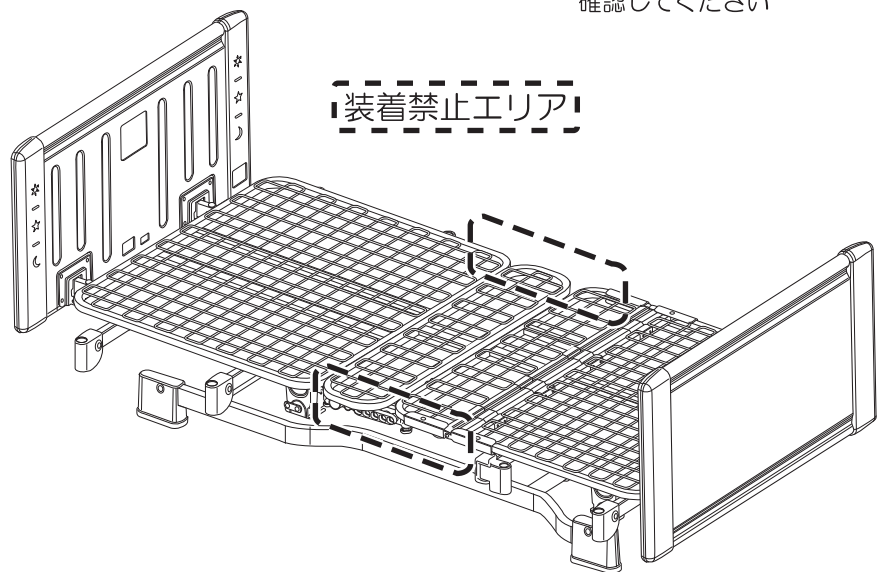
本商品はベッドに乗り降りする際のマットレスの横ずれを防止する物です
図のように、乗り降りする側の中央部以外の部分に装着してください

取り付けかた

- ①ネットの間にマットレスストッパーを入れて、フレームに装着します



- ②マットレスストッパーの奥まで、確実にフレームに取り付けてください

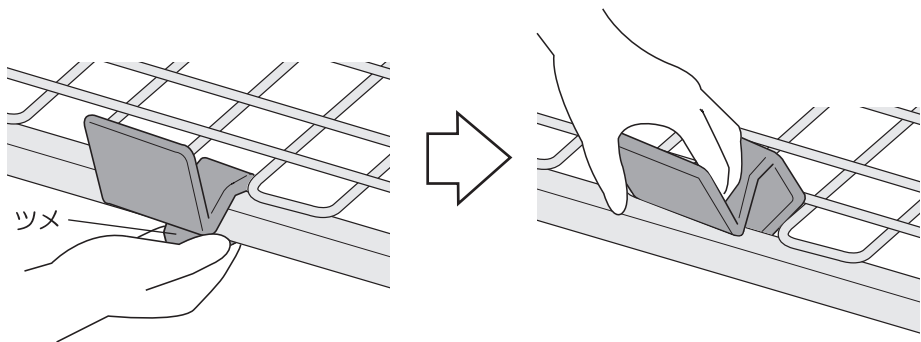


⚠ 確認

しっかり
取り付けられているか
確認してください

外しかた

ツメを下に押しながら
外します



※ネットとの間に指を挟まないように注意してください

⚠ 警告

- 上記装着禁止エリアには装着しないでください。
マットレスストッパーは、乗り降りする中央部（腰ボトム部）に装着すると、座った場合などお尻や大腿部を傷つけることがあります。
- サイドレールやベッド用グリップの位置にも取り付けないでください。
- 万一、取り付ける必要がある場合、ベッドの背上げ・ひざ上げ操作を行う際に、右図のように本品とサイドレールやベッド用グリップの間の隙間が狭くなり指挟みを起こすことがありますのでご注意ください。

サイドレール

隙間に注意

マットレス
ストッパー

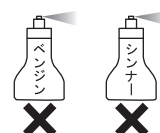
使いかた

マットレスストッパーの取り付けかた

●ベッド本体について

○お手入れ

- 商品のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
清拭する場合は柔らかい布を使用し、水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞って拭き、その後水に浸した布をよく絞って残った洗剤分を拭き取ってください。最後に乾いた柔らかい布で拭きとってください。
- 商品を水で濡らしたり、ベンジン・シンナー・オイル類・粉末洗剤などを使用しないでください。故障・ひび割れ・サビや感電、火災の原因になり危険です。
- ベッドの下を掃除される際は電源プラグを抜いてください。
- ベッドを踏み台代わりに使用しないでください。
- ベッドの下は非常に埃が溜まりやすくなっています。こまめにお掃除してください。
- 電動モーター周辺の駆動部は、時々ハケやブラシで掃除してください。
またその時モーター、手元スイッチコードが接続されているかご確認ください。
- コンセントの根元を樹脂で覆っており発火予防をしておりますが
埃がたまらないようこまめにお掃除してください。



○点検

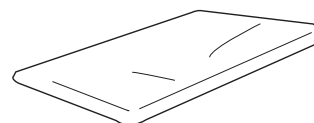
- 点検前に電源プラグを抜いてください
- 各部分のビス・ボルト・ナットが緩んでいませんか？
- 電動モーター、手元スイッチコードが正常に装着されていますか？
- コード類にキズ等がありませんか？

●マットレスについて

○マットレスを清潔にご使用いただくために

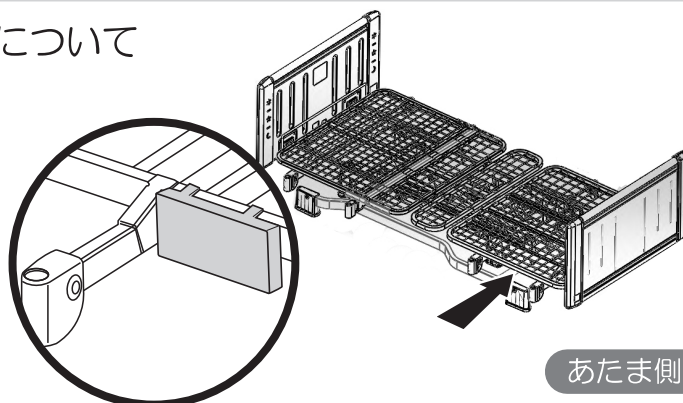
- ・定期的に通気や換気を行ってください
- ・定期的の日陰干しをしてください
- ・定期的にマットレス全面に掃除機をかけ、チリやホコリを吸引してください

※「日陰干し」→「掃除機でのマットレス全面の吸引」→「日陰干し」を行っていただくとより効果的です



●部品パックの取り付け位置について

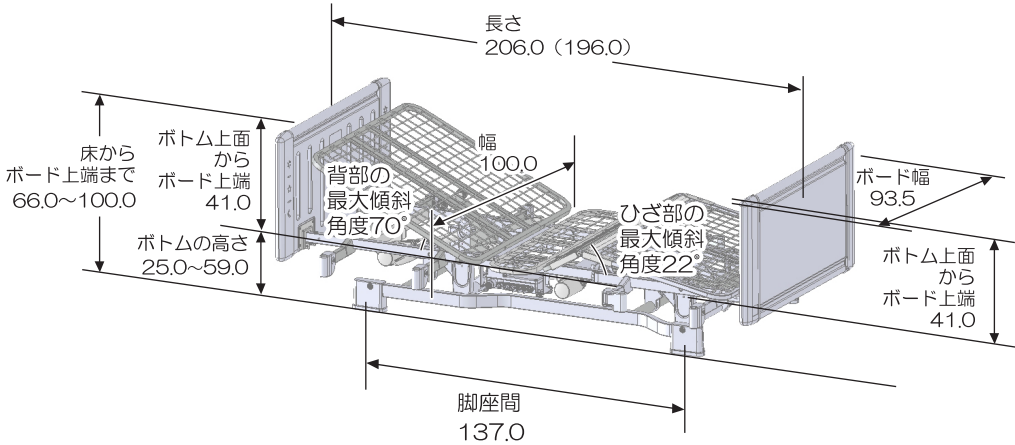
- 組み立て後に部品パックを
ベッドに取り付ける場合は
ヘッドフレームの「部品パ
ック保管場所」に取り付け
てください



あたま側

型 式	P106-11AA/P106-11AB (レギュラー) P106-12AA/P106-12AB (ショート)		
商品名	背上げ1 モーターベッド		
ベッド寸法	(単位: cm) ※ (): ショートの寸法		
商品質量	(1/5): ベースフレーム 17.5kg (2/5): センターフレーム 15.5kg (3/5): ヘッドフレーム、フットフレーム 15.5kg ショート(3/5): ヘッドフレーム、フットフレーム 15.5kg (4/5): 背ボトム、腰ボトム、ひざ脚ボトム 18.0kg ショート(5/5): 背ボトム、腰ボトム、ひざ脚ボトム 18.0kg (5/5): 樹脂ヘッドボード×2枚【PP106-AAZ-5/5】 10.0kg (5/5): 樹脂ヘッドボード×2枚【PP106-ABZ-5/5】 10.0kg	商品質量合計 P106-11AA: 76.5kg P106-11AB: 76.5kg P106-12AA: 76.5kg P106-12AB: 76.5kg	
梱包サイズ 梱包質量	(1/5): 151.0×88.5×23.0 (cm) 21.0kg (2/5): 138.0×66.5×25.0 (cm) 20.0kg (3/5): 107.5×84.0×25.5 (cm) 19.5kg ショート(3/5): 107.5×76.0×25.5 (cm) 19.5kg (4/5): 95.0×93.0×12.0 (cm) 22.5kg ショート(5/5): 90.0×93.0×12.0 (cm) 22.5kg (5/5): 95.0×54.0×15.5 (cm) 【PP106-AAZ-5/5】 12.0kg (5/5): 95.0×54.0×15.5 (cm) 【PP106-ABZ-5/5】 12.0kg		
材 質	本体ユニット: スチール、ABS、PP 樹脂ボード: PE		
電動動作 (昇降は手動)	無段階自在式 背上げ(背ひざ同時連動/背単独) 背上げ角度(0°~70°)、ひざ上げ角度(0°~22°)、手動昇降(床面高25~40cm)		
ボトム形状	通気性に優れたスチールメッシュ方式 ボトム形状は4ブロックに分けてあります		
定格電圧	AC100V、50/60Hz		
定格消費電力	70W		
最大使用者体重	120kg/安全使用荷重: 1700N		
原産国	ベトナム		

型 式	P106-41AA/P106-41AB (レギュラー) P106-42AA/P106-42AB (ショート)		
商品名	昇降1モーターベッド		
ベッド寸法	(単位: cm) ※ (): ショートの寸法		
商品質量	(1/5): ベースフレーム (2/5): センターフレーム (3/5): ヘッドフレーム、フットフレーム ショート(3/5): ヘッドフレーム、フットフレーム (4/5): 背ボトム、腰ボトム、ひざ脚ボトム ショート(5/5): 背ボトム、腰ボトム、ひざ脚ボトム (5/5): 樹脂ヘッドボード×2枚【PP106-AAZ-5/5】 (5/5): 樹脂ヘッドボード×2枚【PP106-ABZ-5/5】	17.5kg 14.0kg 13.0kg 13.0kg 18.0kg 18.0kg 10.0kg 10.0kg	商品質量合計 P106-41AA: 72.5kg P106-41AB: 72.5kg P106-42AA: 72.5kg P106-42AB: 72.5kg
梱包サイズ 梱包質量	(1/5): 151.0×88.5×23.0 (cm) (2/5): 138.0×66.5×25.0 (cm) (3/5): 107.5×84.0×25.5 (cm) ショート(3/5): 107.5×76.0×25.5 (cm) (4/5): 95.0×93.0×12.0 (cm) ショート(5/5): 90.0×93.0×12.0 (cm) (5/5): 95.0×54.0×15.5 (cm) 【PP106-AAZ-5/5】 (5/5): 95.0×54.0×15.5 (cm) 【PP106-ABZ-5/5】	21.0kg 18.5kg 17.0kg 17.0kg 22.5kg 22.5kg 12.0kg 12.0kg	
材 質	本体ユニット: スチール、ABS、PP 樹脂ボード: PE		
電動動作	無段階自在式 昇降(床面高25~59cm)		
ボトム形状	通気性に優れたスチールメッシュ方式 ボトム形状は4ブロックに分けてあります		
定格電圧	AC100V、50/60Hz		
定格消費電力	100W		
最大使用者体重	120kg/安全使用荷重: 1700N		
原産国	ベトナム		

型 式	P106-21AA/P106-21AB (レギュラー) P106-22AA/P106-22AB (ショート)		
商品名	2モーターベッド		
ベッド寸法	(単位: cm)  ※ (): ショートの寸法		
商品質量	(1/5): ベースフレーム (2/5): センターフレーム (3/5): ヘッドフレーム、フットフレーム ショート(3/5): ヘッドフレーム、フットフレーム (4/5): 背ボトム、腰ボトム、ひざ脚ボトム ショート(5/5): 背ボトム、腰ボトム、ひざ脚ボトム (5/5): 樹脂ヘッドボード×2枚【PP106-AAZ-5/5】 (5/5): 樹脂ヘッドボード×2枚【PP106-ABZ-5/5】	17.5kg 16.0kg 15.5kg 15.5kg 18.0kg 18.0kg 10.0kg 10.0kg	商品質量合計 P100-21AA: 77.0kg P106-21AB: 77.0kg P106-22AA: 77.0kg P106-22AB: 77.0kg
梱包サイズ 梱包質量	(1/5): 151.0×88.5×23.0 (cm) (2/5): 138.0×66.5×25.0 (cm) (3/5): 107.5×84.0×25.5 (cm) ショート(3/5): 107.5×76.0×25.5 (cm) (4/5): 95.0×93.0×12.0 (cm) ショート(5/5): 90.0×93.0×12.0 (cm) (5/5): 95.0×54.0×15.5 (cm) 【PP106-AAZ-5/5】 (5/5): 95.0×54.0×15.5 (cm) 【PP106-ABZ-5/5】	21.0kg 20.5kg 19.5kg 19.5kg 22.5kg 22.5kg 12.0kg 12.0kg	
材 質	本体ユニット: スチール、ABS、PP 樹脂ボード: PE		
電動動作	無段階自在式 背上げ (背ひざ同時連動/背単独) 背上げ角度 (0° ~ 70°)、ひざ上げ角度 (0° ~ 22°)、昇降 (床面高25~59cm)		
ボトム形状	通気性に優れたスチールメッシュ方式 ボトム形状は4ブロックに分けてあります		
定格電圧	AC100V、50/60Hz		
定格消費電力	100W		
最大使用者体重	120kg/安全使用荷重: 1700N		
原産国	ベトナム		

型 式	P106-31AA/P106-31AB (レギュラー) P106-32AA/P106-32AB (ショート)		
商品名	3モーターベッド		
ベッド寸法	(単位：cm) ※ ()：ショートのみ寸法		
商品質量	(1/5)：ベースフレーム (2/5)：センターフレーム (3/5)：ヘッドフレーム、フットフレーム ショート(3/5)：ヘッドフレーム、フットフレーム (4/5)：背ボトム、腰ボトム、ひざ脚ボトム ショート(5/5)：背ボトム、腰ボトム、ひざ脚ボトム (5/5)：樹脂ヘッドボード×2枚【PP106-AAZ-5/5】 (5/5)：樹脂ヘッドボード×2枚【PP106-ABZ-5/5】	17.5kg 17.0kg 15.5kg 15.5kg 18.0kg 18.0kg 10.0kg 10.0kg	商品質量合計 P106-31AA：78.0kg P106-31AB：78.0kg P106-32AA：78.0kg P106-32AB：78.0kg
梱包サイズ 梱包質量	(1/5)：151.0×88.5×23.0 (cm) (2/5)：138.0×66.5×25.0 (cm) (3/5)：107.5×84.0×25.5 (cm) ショート(3/5)：107.5×76.0×25.5 (cm) (4/5)：95.0×93.0×12.0 (cm) ショート(5/5)：90.0×93.0×12.0 (cm) (5/5)：95.0×54.0×15.5 (cm) 【PP106-AAZ-5/5】 (5/5)：95.0×54.0×15.5 (cm) 【PP106-ABZ-5/5】	21.0kg 21.5kg 19.5kg 19.5kg 22.5kg 22.5kg 12.0kg 12.0kg	
材 質	本体ユニット：スチール、ABS、PP 樹脂ボード：PE		
電動動作	無段階自在式 背上げ（背ひざ同時連動/背単独） 背上げ角度（0°～70°）、ひざ上げ角度（0°～18°）、昇降（床面高25～59cm）		
ボトム形状	通気性に優れたスチールメッシュ方式 ボトム形状は4ブロックに分けてあります		
定格電圧	AC100V、50/60Hz		
定格消費電力	100W		
最大使用者体重	120kg/安全使用荷重：1700N		
原産国	ベトナム		

適合周辺機器

サイドレール	PA505-44/PA505-75/PA505-96
ベッド用グリップ	PF500-116
マットレス	適合マットレス：PFM-8980PN/PFM-LD90Ⅱ/ PD500-TU8909/PD501-TU8909 PD502-BP8914 PKM-9080/PKM-E80BR 適合マットレス（ショート）タイプ ：PD504-A9008S/PD505-A9009S もしくは下記サイズ、質量を満たす物 サイズ：幅88～91cm×長さ190～192cm （ショートタイプ：182cm） 厚 さ：最大厚18cm以下 最小厚7cm以上 質 量：34kg以下
オーバーテーブル	PGT-400LM
サイドテーブル	PZT-840 ※固定脚で使用する場合はハイトスペーサーPC501-FU45を 装着してください。
床キズ防止 カーペット	PSC-1216SC 床がフローリングなどで滑りやすい材質の場合は、必ず使用してください。 ベッドが滑り怪我の原因となります。
キャスター	PC503-8CK1
高さ調整用 ハイトスペーサー	PC501-FU45
手元スイッチホルダー	PE501-D40
エアマット用ハンガー	PE500-A4050

パーツ組み合わせ

『ミオレットⅡ』シリーズは下表各パーツの組み合わせでご使用ください

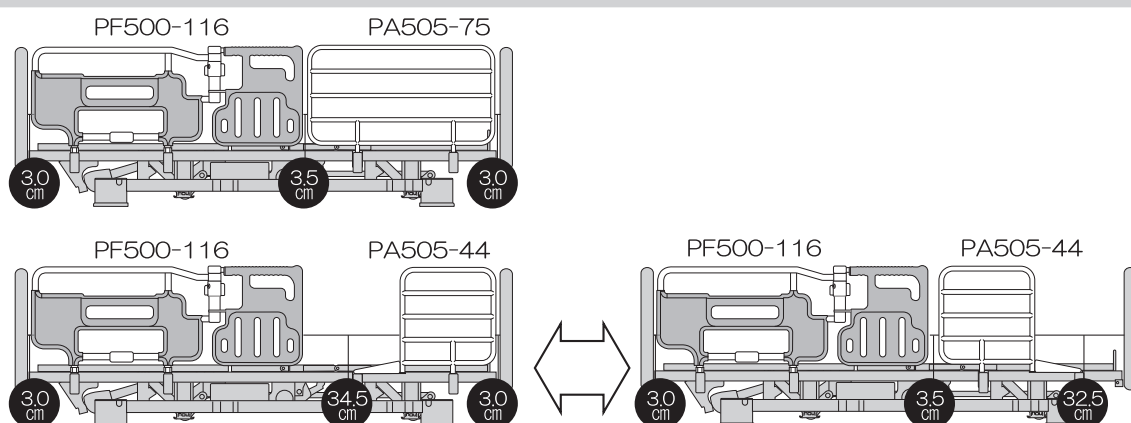
背上げ1 モーターベッド	レギュラータイプ		ショートタイプ	
	P106-11AA	P106-11AB	P106-12AA	P106-12AB
ベースフレーム (カートン)	PP106-ZAZ-1/5			
ベースフレーム	PP106-ZAZ-1/5			
センターフレーム (カートン)	PP106-1AZ-2/5			
センターフレーム	PP106-1AZ-2/5			
ヘッドフレーム・フットフレーム (カートン)	PP106-BAZ-3/5		PP106-BBZ-3/5	
ヘッドフレーム	PP106-1AZ-3/5		PP106-1BZ-3/5	
フットフレーム	PP106-2AZ-3/5		PP106-2BZ-3/5	
背ボトム・腰ボトム・ひざ脚ボトム (カートン)	PP106-ZAZ-4/5		PP106-ZBZ-4/5	
背ボトム	PP106-1AZ-4/5		PP106-1BZ-4/5	
腰ボトム	PP106-2AZ-4/5		PP106-2BZ-4/5	
ひざ脚ボトム	PP106-3AZ-4/5		PP106-3BZ-4/5	
樹脂ヘッドボード / ヘッドボード (カートン)	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5
ヘッドボード	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5
ヘッドボード	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5

昇降1 モーターベッド	レギュラータイプ		ショートタイプ	
	P106-41AA	P106-41AB	P106-42AA	P106-42AB
ベースフレーム (カートン)	PP106-ZAZ-1/5			
ベースフレーム	PP106-ZAZ-1/5			
センターフレーム (カートン)	PP106-4AZ-2/5			
センターフレーム	PP106-4AZ-2/5			
ヘッドフレーム・フットフレーム (カートン)	PP106-HAZ-3/5		PP106-HBZ-3/5	
ヘッドフレーム	PP106-3AZ-3/5		PP106-3BZ-3/5	
フットフレーム	PP106-2AZ-3/5		PP106-2BZ-3/5	
背ボトム・腰ボトム・ひざ脚ボトム (カートン)	PP106-ZAZ-4/5		PP106-ZBZ-4/5	
背ボトム	PP106-1AZ-4/5		PP106-1BZ-4/5	
腰ボトム	PP106-2AZ-4/5		PP106-2BZ-4/5	
ひざ脚ボトム	PP106-3AZ-4/5		PP106-3BZ-4/5	
樹脂ヘッドボード / ヘッドボード (カートン)	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5
ヘッドボード	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5
ヘッドボード	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5

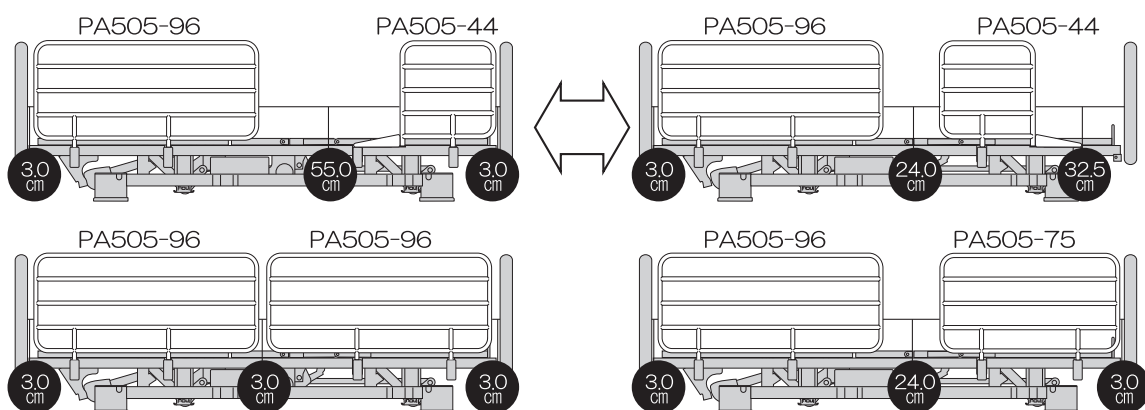
2 モーターベッド	レギュラータイプ		ショートタイプ	
	P106-21AA	P106-21AB	P106-22AA	P106-22AB
ベースフレーム (カートン)	PP106-ZAZ-1/5			
ベースフレーム	PP106-ZAZ-1/5			
センターフレーム (カートン)	PP106-2AZ-2/5			
センターフレーム	PP106-2AZ-2/5			
ヘッドフレーム・フットフレーム (カートン)	PP106-BAZ-3/5		PP106-BBZ-3/5	
ヘッドフレーム	PP106-1AZ-3/5		PP106-1BZ-3/5	
フットフレーム	PP106-2AZ-3/5		PP106-2BZ-3/5	
背ボトム・腰ボトム・ひざ脚ボトム (カートン)	PP106-ZAZ-4/5		PP106-ZBZ-4/5	
背ボトム	PP106-1AZ-4/5		PP106-1BZ-4/5	
腰ボトム	PP106-2AZ-4/5		PP106-2BZ-4/5	
ひざ脚ボトム	PP106-3AZ-4/5		PP106-3BZ-4/5	
樹脂ヘッドボード / ヘッドボード (カートン)	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5
ヘッドボード	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5
ヘッドボード	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5

3 モーターベッド	レギュラータイプ		ショートタイプ	
	P106-31AA	P106-31AB	P106-32AA	P106-32AB
ベースフレーム (カートン)	PP106-ZAZ-1/5			
ベースフレーム	PP106-ZAZ-1/5			
センターフレーム (カートン)	PP106-3AZ-2/5			
センターフレーム	PP106-3AZ-2/5			
ヘッドフレーム・フットフレーム (カートン)	PP106-BAZ-3/5		PP106-BBZ-3/5	
ヘッドフレーム	PP106-1AZ-3/5		PP106-1BZ-3/5	
フットフレーム	PP106-2AZ-3/5		PP106-2BZ-3/5	
背ボトム・腰ボトム・ひざ脚ボトム (カートン)	PP106-ZAZ-4/5		PP106-ZBZ-4/5	
背ボトム	PP106-1AZ-4/5		PP106-1BZ-4/5	
腰ボトム	PP106-2AZ-4/5		PP106-2BZ-4/5	
ひざ脚ボトム	PP106-3AZ-4/5		PP106-3BZ-4/5	
樹脂ヘッドボード / ヘッドボード (カートン)	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5
ヘッドボード	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5
ヘッドボード	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5	PP106-AAZ-5/5	PP106-ABZ-5/5

●ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



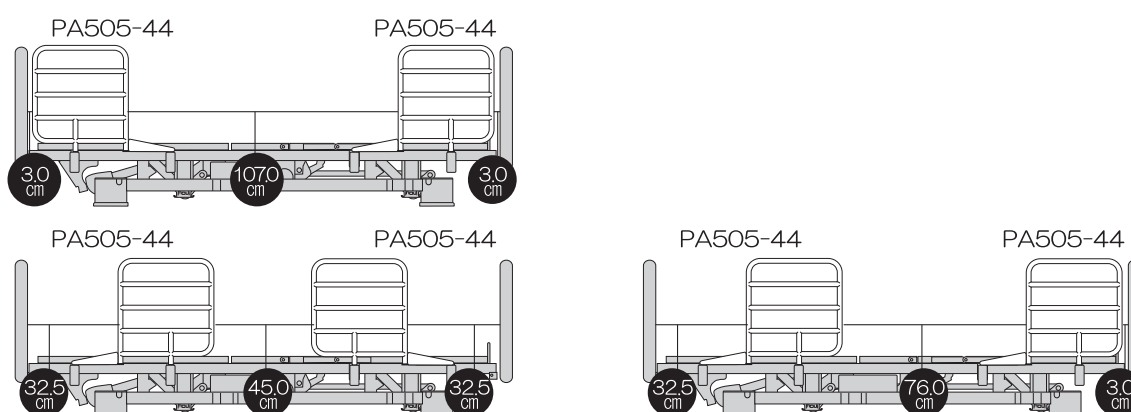
●ロングサイドレールPA505-96と他のサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



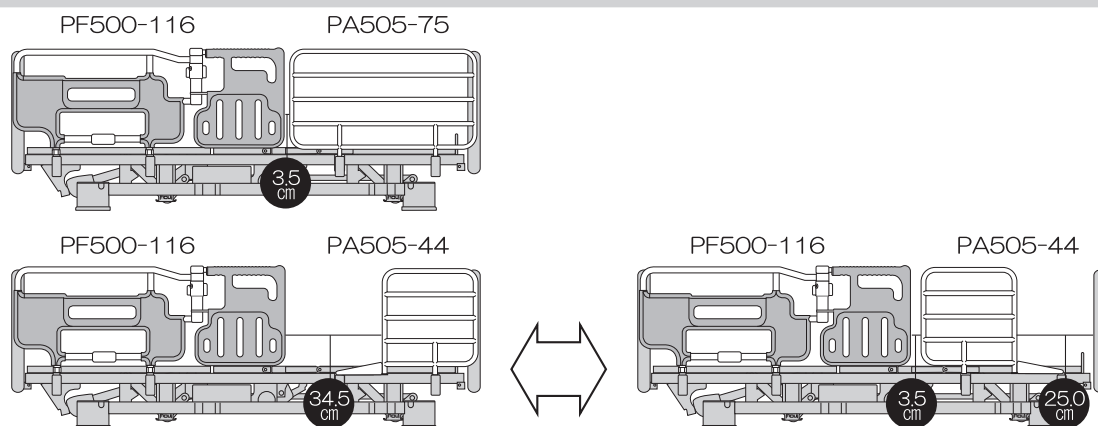
●レギュラーサイドレールPA505-75と他のサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



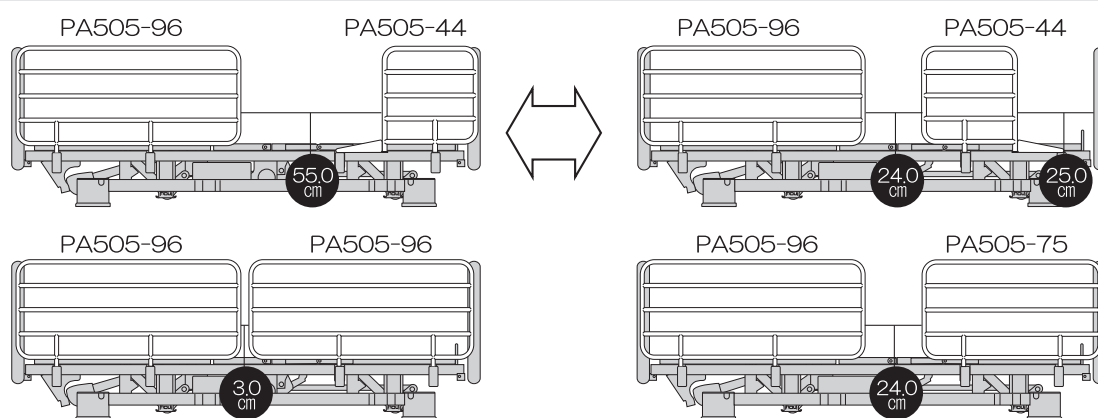
●ショートサイドレールPA505-44を組み合わせてご利用される際の隙間



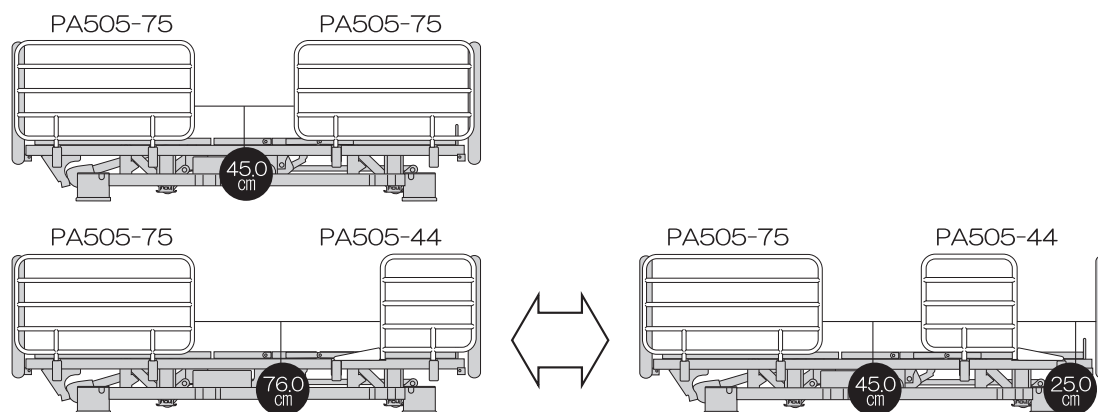
●ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



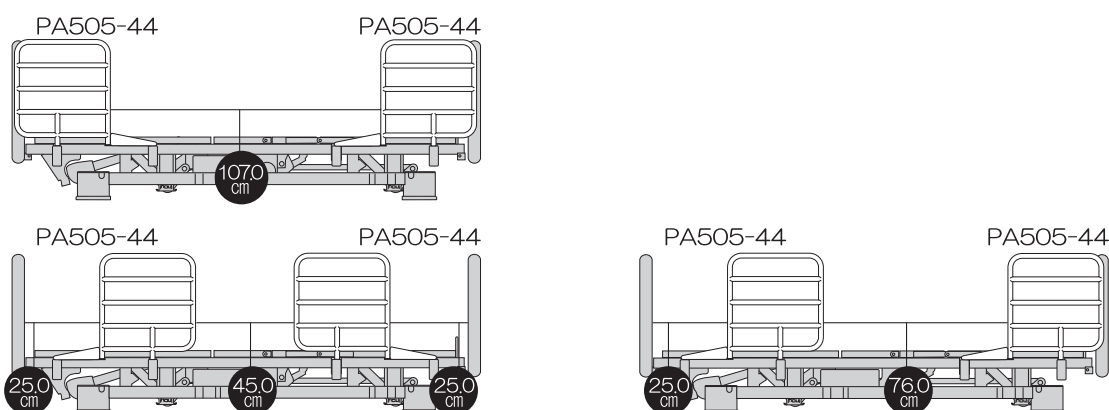
●ロングサイドレールPA505-96と他のサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



●レギュラーサイドレールPA505-75と他のサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



●ショートサイドレールPA505-44を組み合わせてご利用される際の隙間



停電時の背下げ操作方法

停電時に背ボトムを手動で下げる方法です。

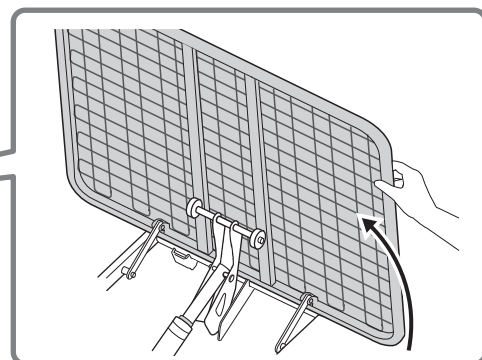
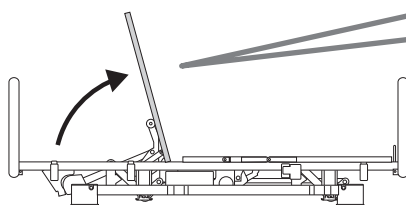
※作業時は、ご利用様は必ずベッドから降りていただき、作業を行ってください。

※電源プラグはコンセントから抜いてください。

※安全のため、作業は2人以上で行ってください。

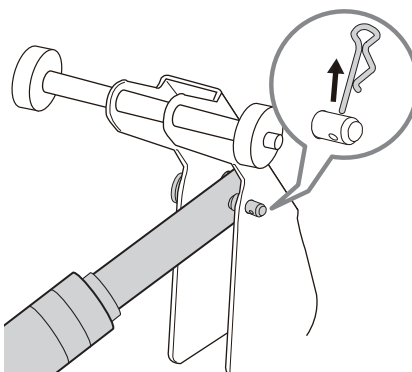
- ①ご利用様と寝具を
ベッドから降ろします

- ②背ボトムを手で上げて
ください
作業は背ボトムを手で
支えて行ってください

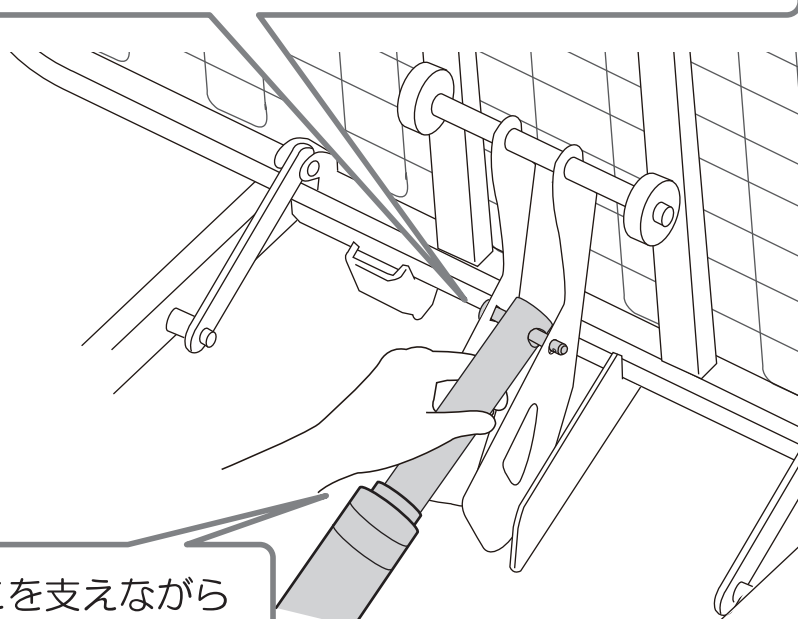
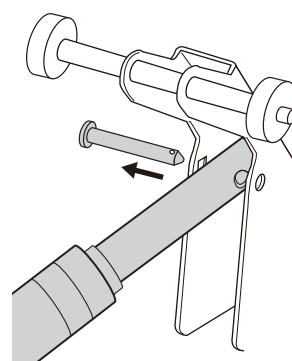


- ③背上げモーター先端の
割りピンとピンを
外してください

ピン先端の穴から
割りピンを抜きます



モーターから
ピンを抜きます



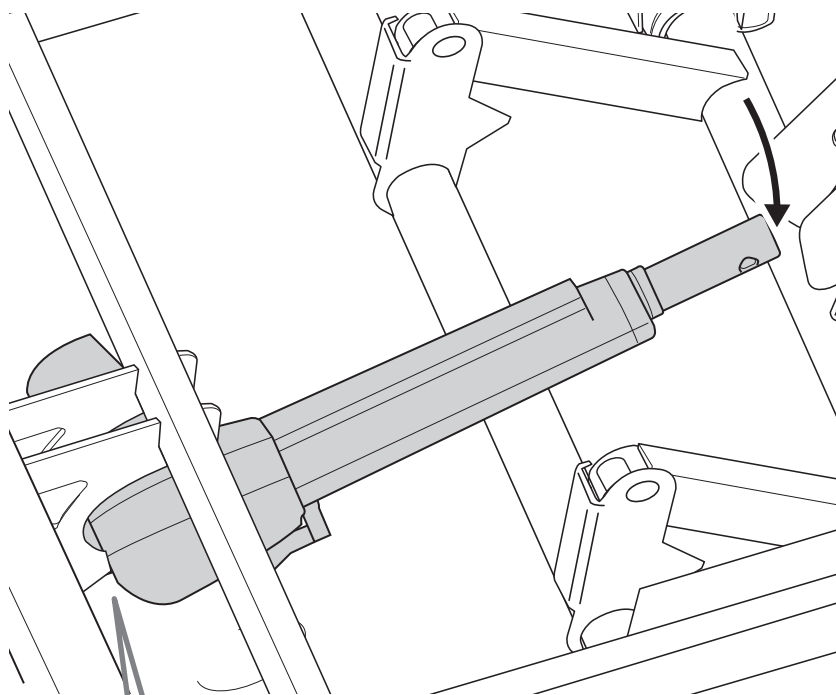
⚠ 警告

安全のため
作業は2人以上で
行ってください

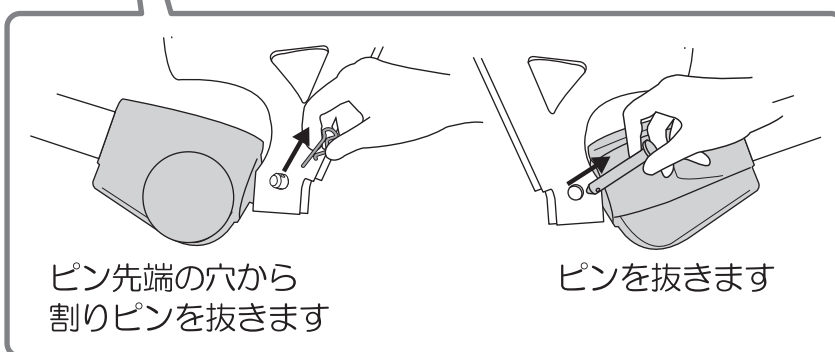
ここを支えながら
ピンを
外してください

停電時の背下げ操作方法

④背上げモーター先端を下ろしてください

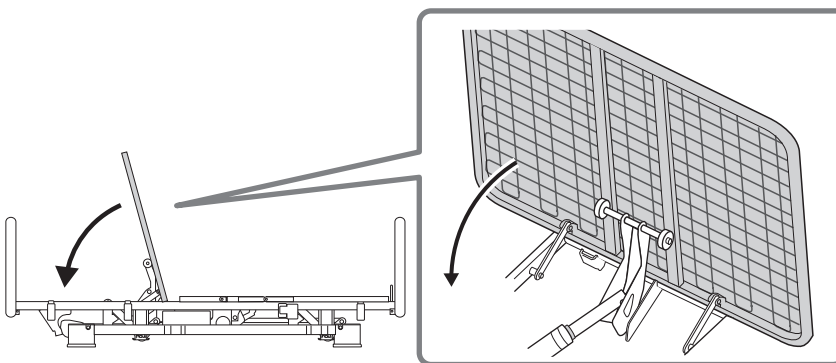


⑤背上げモーター根元側のピンと割りピンを抜いてください



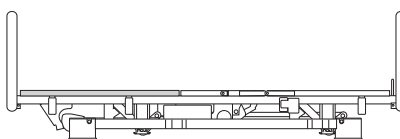
⑥背上げモーターを
ヘッドフレームから
外します

⑦背ボトムを下ろします



⚠ 警告

安全のため
作業は2人以上で
行ってください



電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください
外した割りピンとピンは、背ボトムを元に戻す際に使用しますので保管しておいてください

停電時の注意②

背下げ操作方法

故障について

故障かな…！？ 商品が動かないときは、下記項目を確認してください

症状	確認していただきたいこと	処置
商品が動かない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V）に挿し込んでください
	延長コードのプラグが抜けていませんか？	延長コードのプラグが抜けていないか、延長コードに故障がないかを必ず確認してください
	電源プラグが破損していませんか？	販売店または弊社にご相談ください
	手元スイッチ、またはモーターのコードが抜けていませんか？	手元スイッチ、およびモーターのコネクタの挿込口に挿し込んでください
	ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーを確認してください

保管について

●長期保管

- 長期間ベッドをご使用にならない場合は下記にご注意ください。
- 高温、多湿、低温、乾燥、ほこりの多い場所を避けて保管してください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。

●組み立てた状態でベッドを保管する場合

- 背ボトム、ひざボトムを水平にしてください。
- ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
- ベッドを壁に立て掛けたり横倒しにせず、床に水平に置いて保管してください
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを挟んだり踏んだりしない場所に保管してください。

●分解してベッドを保管する場合

- ベッドの分解方法は、組み立て方法を参照に逆の手順で行ってください。
- 使用を再開する場合は、取扱説明書に従って正しく組み立ててください。

■サービスを依頼される前に、取扱説明書の69ページ「故障について」の項目にしたがって確認してください
それでも直らない場合は、お買い上げの販売店か下記フリーアクセスまでご連絡ください



ー 商品に関してのお問合せは下記へー

0120-77-3433

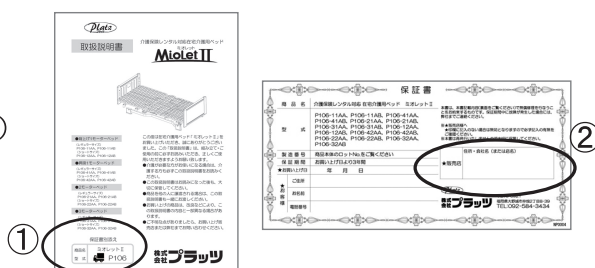
《平日 午前9時～午後5時30分》(土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く)

プラッツネットワーク

■本 社	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8-39	TEL:092-584-3434
■関東支店	〒105-0014 東京都港区芝2丁目16-9	TEL:03-5427-8033
■東海支店	〒465-0093 愛知県名古屋市中東区一社 3丁目108	TEL:052-704-2700
■関西支店	〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町4-6-4 2F	TEL:06-6233-2105
■九州支店	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8-39(本社内)	TEL:092-584-3433
●東北営業所	〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在字東通29	TEL:022-781-7072
●中四国営業所	〒721-0907 広島県福山市春日町7-2-6	TEL:084-946-6000
●北海道営業所	〒003-0005 北海道札幌市白石区東札幌五条1-2-22-102	TEL:011-807-4750

ご連絡いただきたい内容

- ①商品名及び型式(表紙記載)
- ②お買い上げの販売店(別添保証書記載)
 - ・故障内容(出来るだけ詳しく)
 - ・ご住所/お名前/お電話番号
 - ・お買い上げ日



保証書(別添え)

お買い上げ日/販売店/お名前を必ず記入し、保証書の内容をよくお読みになって大切に保管してください
(※保証書の再発行は致しません)

保証期間について

保証期間はお買い上げ日から3年間です
保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理致します
但し、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください

保証期間を 過ぎている場合

修理及び部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理致します

修理代について

修理代は、部品料、出張基本料、技術料で構成されます
●部品料…修理で使用了部品代です
●基本出張料…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です
●技術料…商品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です

※注：お買い上げ時の送り状等を保管いただくことをおすすめします



— 商品に関してのお問合せは下記へ —

0120-77-3433

《平日 午前9時～午後5時30分》（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

株式会社 **プラッツ** 〒816-0921
福岡県大野城市仲畑2丁目8-39 TEL:092-584-3434

©ホームページ <http://www.platz-ltd.co.jp/>

'14.09月作成

NPO003